

2013-2014年度 RIテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives



Governor's Monthly Letter

2014.7
第13号

一年間ありがとうございました



ガバナーあいさつ	2
贈る言葉	3
国際大会報告	12
ガバナーご苦労さん・エレクト激励会	14
各種表彰等	15
最終合同会議報告	16
米山学友会研修旅行	17
財団奨学生・青少年交換留学生による 知事表敬訪問及び埼玉親善大使委嘱式	18

韓国船沈没事故お見舞い報告	21
ロータリー財団奨学生からのお便り	23
クラブ周年式典/越谷南RC、さいたま樺RC、 戸田RC、浦和RC、春日部イブニングRC	24
クラブ事業/庄和RC	30
寄付者等報告	31
ペットボトルキャップ回収報告	34
会員数及び出席率	35

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116エイペックスタワー東館1階
TEL:048-827-0022 FAX:048-827-0011 E-mail:ri2770@ri2770.com



年度最後のご挨拶

2013 - 14 年度ガバナー

渡邊 和良（浦和北）

会長・幹事をはじめ地区内ロータリアンの皆様、1年間大変お世話になりました。

あたたかいご支援・ご協力有難うございます。

ガバナー補佐及び地区役員の皆様の力強いサポートにより、何とか無事に大役を務めることが出来ました。心から感謝申し上げます。

シドニー国際大会には、当地区からは、日本全体の登録者 2372 名のうち、1 割を超えるロータリアンの皆様に登録して頂きました。又、6 月 2 日に行われました当地区ガバナーナイトには、230 名を超える皆様に参加して頂き、盛大に開催することが出来ました。これも皆様のご支援のおかげと、重ねて御礼申し上げます。

この 1 年間、力不足の私の事ですから、あまり大きな目標は掲げることはせず、「ロータリーは心である」「基本を大切にしよう」という考えのもと、一つ一つを丁寧にやってまいりました。

公式訪問で、皆様のクラブを訪問させていただき、皆様のクラブが行っている数々の奉仕活動の素晴らしさを学び、感動しました。又、出来るだけ多くの方と意見を交換するよう努力しました。公開例会、合同例会、委員会活動など、声を掛けていただいた例会にも、出来るだけ参加させていただきました。そして、多くの素晴らしいロータリアンの皆様と知り合い沢山の事を学ばせて頂きました。ロン・D. バートン R I 会長の本年度のテーマである、「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」を実践してまいりました。そして、年を終わって今、最も豊かになったのは、ガバナーをさせていただいた自分自身であったのではないかと実感しております。1 年間、本当に有難うございました。

最後に、私を支えて下さいました佐々木地区幹事、地区副幹事の皆様、浦和北ロータリークラブの皆様、第二グループロータリアンの皆様に重ねて御礼申し上げます。

贈る言葉(行く人・来る人)

答辞

次年度ガバナー 濱野 英美様へ
今年度ガバナー 渡邊 和良



会長・幹事をはじめ地区内ロータリアンの皆様、この一年間あたたかいご支援・ご協力有難うございました。お陰さまで、なんとか無事に大役を務めることが出来、良い形で濱野年度にバトンタッチが出来ました。皆様に心から感謝申し上げます。

地区ガバナーの責務は、既存クラブを強化、助成する。地区リーダーやクラブ会長と協力し、地区内各クラブのために達成可能な会員増強目標を設定して、会員増強を推進する等が挙げられますが、前半期は、公式訪問を行うことによって、ロータリーの重要課題に焦点を当て関心を持って頂く。弱体および問題のあるクラブに特別な関心を払う。そして、最も重要な事として、ロータリアンの意欲を掻き立て奉仕活動に参加して頂くようにする。等があげられるかと思ひます。

濱野ガバナーにおきましては、体調管理を基本に、今まで蓄えてきた知識・経験を活かし、国際ロータリー 2770 地区発展のためにご活躍頂きたいと思ひます。

ロータリーの原点に戻ろうという濱野ガバナー年度の地区方針に基づき、濱野ガバナーの他人に対するあたたかい思いやり、寛容の精神を持ちつつ、会員増強、地域社会・海外での奉仕活動を通して、大いにクラブの活性化を図って下さい。気張りすぎて息切れすることなく、長いとも短いとも言えるこの一年間、地区のリーダーとして思いっきり羽ばたき、活躍されることを心から願っております。

私も、側面から出来るだけの援助をさせていただきます。皆様の濱野ガバナーへのより一層のご協力・ご支援をお願い申し上げます。

答辞

次年度地区幹事 恵川 一成様へ
今年度地区幹事 佐々木元春



企業はおみこしだとよくいわれます、ロータリー組織も同様です。みんなが協力し合い、担ぎ威勢のいいかけ声と共に目標に向っていく姿をたたえたものです、全員で担ぐ、それがみこしです。ですがよく見ると中ほどにぶら下がっている人もいます。一人ひとりがおみこしを担いでいるのだという自覚をもってその手応えが感じられる確かな年度に導いてください。恵川さんは、地区幹事そしてさいたま大空ロータリークラブの特別代表と二役大変ご苦労ですが今まで通りのジョークを飛ばしまとめて行ってください。

地区幹事は事業も大変ですが、何より予算繰りが1番大変です。

剛腕に期待をしています。頑張ってください。

やはり、人生は浪花節です、どうか苦労も多いでしょうが健康に気をつけて……苦労はきっと大きな財産となるはずで

送辞

今年度ガバナー 渡邊 和良様へ
次年度ガバナー 濱野 英美



RI テーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」、地区テーマ「奉仕の心を行動に移そう」の下、数々の素晴らしい実績を挙げ今、まさに大舞台の幕が降ろされようとしていますが、会員増強、米山・財団寄付、地域社会奉仕、国際奉仕、各委員会活動、各セミナー、全ての面で34地区の模範であり、トップ地区であります。

国際大会、日韓親善会議、日台親善会議、フィリピン国際奉仕検証、東日本震災支援など精力的に、先頭に立って我々を導いて頂きました、有難う御座いました。特筆すべきことに、青少年交換の派遣生募集において他地区では考えられない21名の派遣候補生を誕生させました。

公式訪問でも精力的に卓話をなされ大変好評でした、今までにないガバナーでした。卓越した語学力を駆使し海外のお客様のおもてなしも大変参考になりました。

2年以上に亘りご指導を頂きこの方についてきて良かったが実感です。激務のガバナー職も終了しますが、今後もご指導を宜しくお願いします。また、これからは、地区内だけでなく、ゾーン、RIへと登りつめて行くことをご期待申し上げます。数々の感動とご指導を有難う御座いました。

送辞

今年度地区幹事 佐々木元春様へ
次年度地区幹事 恵川 一成



約一年半佐々木幹事の下、地区幹事の任務とは・役割とはについて学ばせて頂きました。几帳面であり常に先見性を持たれ「目配り・気配り・心配り」をされ地区幹事として成果を発揮され地区運営におおいに貢献されました。

減煙され健康に留意されましてこれからもご指導をお願いいたします。

身近な見本である佐々木さんの教えを少しでも実践し、地区運営を改革しながら、会員一人一人のご理解と共に、地区幹事に専念いたしたいと思っております。

新旧ガバナー補佐

答辞

次年度第1G ガバナー補佐 高柳 和之様へ
今年度第1G ガバナー補佐 佐藤 美好



会長エレクト研修にはじまりクラブ訪問、公式訪問、地区大会、IMの機会を通じて、この1年半、多くの人の機微に触れ、新鮮な驚きも経験させていただきました。IMは筋書きのないドラマ、大どんでん返しが待っており、綱渡りのスリルと達成感を堪能でき、参加者の記憶にしっかり刻んでいただいたことはガバナー補佐として幸運でした。御支援をいただいた皆様に感謝の気持ちで一杯です。

高柳ガバナー補佐には、そのユーモアを発揮され第1グループのキャプテンとして存分に御活躍をされることを期待いたします。

送辞

今年度第1G ガバナー補佐 佐藤 美好様へ
次年度第1G ガバナー補佐 高柳 和之



1年間、本当にお疲れ様でした。まさに「マジメが服を着て歩いている」という表現がピッタリの美好さんでした。与えられた役割をキッチリとこなし、まったく隙をみせないところは真似のしようがありません。後を継ぐにはあまりにも荷が重すぎます。どうしても比較されるのでしょうか。「今度のガバナー補佐はひどいな！」と言われていた夢を見るようになりました。正夢にならないことを祈っていますが、新年度を前にして何とも落ち着きません。美好さん、見るに見かねたら手を差し伸べてください。

答辞

次年度第2G ガバナー補佐 井原 實様へ
今年度第2G ガバナー補佐 小山 一宏



新しい年度を迎えて、いろいろと「ああしよう、こうしよう」と思いを巡らしていらっしゃることでしょう。思い返しますと1年前、渡邊ガバナーは12人のガバナー補佐を前にして「できるだけ回数多く各クラブを訪問して意思の疎通を図ってください」と言われました。年度が終わった今、正にその通りと思っております。まずは、人の繋がりを強め、情報交換、意見交換をしたいものです。ご活躍を期待しております。

送辞

今年度第2G ガバナー補佐 小山 一宏様へ
次年度第2G ガバナー補佐 井原 實



御御足がご不自由な中、頻繁にグループ内のクラブを回られて、ご指導頂き有難うございました。会員増強、財団・ポリオ、米山の寄付など、グループ内の重点数値目標のフォローや、地区大会での隠し芸の演目のクラブ間調整など、多くのお仕事を精力的にこなしておられました。中でも、想定外の大雪で、予定していた講師が来られない中でのIM実行のご判断は、グループ内の多くの会員の記憶に残るものです。1年間お疲れ様でした。次年度は後を引き継がせて頂く事になりましたが、ご指導の程、宜しく願い申し上げます。

答辞

次年度第3G ガバナー補佐 星野 時夫様へ
今年度第3G ガバナー補佐 濱野 英美



次年度は、いよいよ名門大宮中央RCの星野さんの出番です、本来ならもっと早い時期にガバナー補佐に就任すべき方です。私の年度の第3グループを担当して頂くということになりますが、7クラブの増強、財団寄付、米山記念奨学寄付、ロータリーデー、

人づくり、ロータリー情報等々、完璧に実行して頂けることと確信しております。

私のガバナー年度のガバナー補佐ということは、大変忙しい行動になることが予想されます。しかし、就任前から、バイタリティー溢れる行動は、グループの会長・幹事も実感していることでしょう。お体には十分留意なされ八面六臂のご活躍をご期待申し上げます。「ロータリーに輝きを」

送辞

今年度第3G ガバナー補佐 濱野 英美様へ
次年度第3G ガバナー補佐 星野 時夫



濱野ガバナー補佐、一年間、お疲れさまでした。特に今年度は、ガバナー補佐とガバナーエレクト、両方の役割という事で、持ち前のリーダーシップを発揮され、ご活躍されたことに対しまして、心から敬意を表します。

第3グループからガバナーが10年ぶりに輩出されると云う朗報に、第3グループ内各クラブも非常に活性化されてきたのではないかと思います。次年度もガバナーとして2770地区の更なる活性化のためにご尽力いただきますようお願い申し上げます。

答辞

次年度第4G ガバナー補佐 鈴木 隆様へ
今年度第4G ガバナー補佐 木本 栄一



渡邊和良ガバナーの地区方針「奉仕の心を行動に移そう」を胸に、各クラブへの訪問に始まり、ガバナー公式訪問、地区大会、インターシティミーティング、チャリティゴルフ大会と忙しくも、有意義な1年間を過ごしてまいりました。ガバナー補佐として

少しでも第4グループの各クラブにお役に立てたなら幸いです。次年度のガバナー補佐鈴木隆様（岩槻RC）は地区役員の経験も豊富で行動力も抜群に、満を持しての登板です。ご健康に留意されご活躍されることをご期待申し上げます。

送辞

今年度第4G ガバナー補佐 木本 栄一様へ
次年度第4G ガバナー補佐 鈴木 隆



一年間大変お疲れ様でした。木本 AG の強いリーダーシップのもと、第4グループは素晴らしい纏まりで無事年度末を迎える事が出来ました。心より感謝申し上げます。次年度は木本 AG の意を引き継ぎ、微力ながら全力で邁進して参りたいと思いますので、ご尽力を頂ければ幸いです。

答辞

次年度第5G ガバナー補佐 小高 正之様へ
今年度第5G ガバナー補佐 星野 一雄



当グループは上尾市から鴻巣市までの4市8クラブで構成されておりますが、高崎線沿線のロータリークラブということで昔から繋がりも深く、意思疎通が図りやすいグループであります。高齢者である私に1年間務まるのか？少し不安がありましたが、各クラブの会長・幹事

さんに助けていただいてなんとか務めきることができそうです。

次年度、小高さんはロータリーキャリアーも充分そして私よりもひと回り以上もお若い。グループ内の各会長・幹事さんはじめ各クラブがしっかり支えてくれますので、どうぞ安心して任にお付き下さい。“繋ごう、強めよう！グループの絆”が今年度 IM のスローガンでしたが、小高さんには更に第5グループの絆を確固たるものにしていただけるものと期待します。

1年間各クラブ会員の皆様にはご協力を頂き誠に有難うございました。

送辞

今年度第5G ガバナー補佐 星野 一雄様へ
次年度第5G ガバナー補佐 小高 正之



星野 一雄様、ガバナー補佐の大役をお務めいただき誠に、お疲れ様でした。

この一年間、第5グループでは画期的なご提案により各クラブ間での親睦が図れたと思います。2クラブでの合同例会をグループで8回も開催され、例会後の懇親会によりクラブ間の交流が図られました。ロータリーは、親睦からとも言われている意味も深く重要に感じました。又、それぞれの合同例会にて津田・大塚両パストガバナーに卓話もいただき、とても新鮮な例会が行われたことが印象に残ります。IMにおいても、上尾駅デッキにて百数十名のメンバーでポリオの募金活動を、3月5日、雨の中寒さを堪えながらの活動も深く記憶に残るでしょう。今年度は、どのようにグループ全員が記憶に残るような活動が出来るか不安ですが、先人の教えを説き最後に楽しいロータリー活動が出来たなあと考えるような一年にしたいと思います。これからもご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いします。

答辞

次年度第6G ガバナー補佐 吉岡 修様へ
今年度第6G ガバナー補佐 栗原 偉憲



ガバナー補佐として何ができるのか？という自問自答を続けた一年でした。ただ一つ結果として杉戸RCと杉戸中央RCの合併を主導することができたこと、そして青少年事業の大切さを理解できたことが大きな収穫です。次年度吉岡 修ガバナー補佐は、

ライラ委員長経験者として青少年事業の大切さを周知している人です。ロータリーに輝きを照らしてくれるのは紛れもなく次世代の子供たちです。青少年交換をはじめ、青少年事業は最も効果的なロータリーの広報事業であると思いますので次年度の積極的な活動を祈念しております。

送辞

今年度第6G ガバナー補佐 栗原 偉憲様へ
次年度第6G ガバナー補佐 吉岡 修



栗原ガバナー補佐 一年間有難う御座いました。若さと、笑顔と、行動力の一年だったと思います。度重なるクラブ訪問と、楽しく開催されましたグループゴルフ、そして音楽の街を実践してロータリーデーを先取りしたようなIMでグループ内の懇親を図り、会員の増強また財団や米山でも立派な成績を残されました。

そして、次年度も地区でご活躍とお伺いしています。これからもロータリーライフをお楽しみにされますように。

これからガバナー補佐としての年度が始まります。不安も有りますが、第6グループ本年度の活動をより発展させるべく会員増強を第一目標として、グループ内の融和を推進できますように努力したいと存じます。

これからもご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

答辞

次年度第7G ガバナー補佐 印田 博秀様へ
今年度第7G ガバナー補佐 多田 和男



ガバナー補佐に就任以来、早いもので1年経過致しました。グループ内クラブ会長・幹事を始めとして、メンバーの皆様には、たいへん御世話になりました。公式訪問、親睦ゴルフ地区大会等、また、大雪の中で

のIMと思い深い事柄ばかりでございました。また会員増強には大変なご努力を頂き、グループ内目標を達成する事が出来ました。財団、米山、ポリオに関しまして、グループでは、100%を超える事ができました。年度の最終になり、反省する事ばかりではありますが、次年度の印田ガバナー補佐は、若さと、実行力がありますので人数的に少ない第7グループ内の活性化には大いに力を発揮して頂けると思います。クラブの基盤は会員数であります。引き続き次年度も会員の増強には、宜しくご配慮の程御願い申し上げます。印田補佐には、これからの1年間グループの舵取りと活躍をご祈念申し上げます。

答辞

次年度第8G ガバナー補佐 浅水 尚伸様へ
今年度第8G ガバナー補佐 小暮 進勇



浅水さんのご活躍を期待致しております。

今年度は楽しく任務を遂行させて頂きました。各クラブとも特徴を生かした事業に取り組まれておりそれらにも参加させて頂き貴重な経験をさせて頂きました。また、会長・幹事会も毎回和やかな雰囲気の中、開催出来内容の充実と懇親が深められたと思います。そして地区大会のグループ別アトラクションでは日頃のチームワークを発揮する事が出来、成功裏に終了する事が出来ました。このようにとても協力的なグループであります。浅水さんなら力を発揮出来ると思います。健康に留意されご活躍をお祈り申し上げます。

答辞

今年度第9G ガバナー補佐 大島 勝様へ
次年度第9G ガバナー補佐 川井 大輔



今年度楽しい1年を過ごすことができ、グループの会長、幹事、会員の皆様に感謝いたします。

次年度がいよいよスタートする時期となり、八潮みらいロータリークラブの大島勝ガバナー補佐が満を持しての船出です。大島さんは、ロータリー経験も豊富ですので、素晴らしい第9グループの運営を期待しております。暑い夏のクラブ訪問、部門研修がまっていますが、お身体ご自愛の上、ご活躍お祈りいたします。

送辞

今年度第7G ガバナー補佐 多田 和男様へ
次年度第7G ガバナー補佐 印田 博秀



一年間、大変お疲れさまでした。

多田さんの温厚なお人柄と、素晴らしいリーダーシップで、第7グループを牽引していただき、本当にありがとうございました。

中でも、多田さんのリーダーシップの真骨頂をみたのは、IMの時です。

当日は、前日に降った大雪の影響が随所に残っていて、実施する可否かの判断が、相当難しい状況にあったと思います。

しかし、多田さんは全くブレることなく、いち早く実施を決定し、IMは大成功に終わりました。いざという時、リーダーの大英断が、すべてを決することを、教えていただきました。

私もこの一年、多田さんをお手本にして、一生懸命頑張ります。どうぞ、引き続きご指導の程、よろしくお願い致します。

送辞

今年度第8G ガバナー補佐 小暮 進勇様へ
次年度第8G ガバナー補佐 浅水 尚伸



小暮さん、1年間、お疲れ様でした。もともと、周囲への思いやりと配慮の行き届いた方ですので、本当にお疲れのことと思います。おかげさまで、合同例会・IMなどを通じて、第8グループ会員相互の友情・絆は、以前にも増して強くなったように思います。私もこれから小暮さんを範として、ガバナー補佐の責務を果たしたいと考えております。今後ともいろいろご指導下さい。よろしくお願い致します。

送辞

次年度第9G ガバナー補佐 川井 大輔様へ
今年度第9G ガバナー補佐 大島 勝



RIのテーマ「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」、地区テーマ「奉仕の心を行動に移そう」に沿って1年間活動されご苦勞様でした。ロータリーの本質の友情と寛容の精神を大切にすること、又ロータリーの活動を楽しむことについて第9グループの6クラブについて度々訪問し、会員の皆さんに説明し素晴らしい行動でした。

私も川井ガバナー補佐の行動の内容を見習い、次年度は是非参考にしたいと思っています。

次年度のRI及び地区のテーマに沿って各クラブが楽しく行動できるように各会員の友情と寛容の精神を大事にして行動したいと思います。

答辞

次年度第10Gガバナー補佐 白石 克己様へ
今年度第10Gガバナー補佐 木幡 毅



2014 - 2015 第 10G ガバナー補佐の白石克己様は、ロータリー歴は永く、皆んなから好かれ、尊敬される方です。第 10G のクラブ、会員全員で、応援・協力しますので、頑張ってください。

また、何かと忙しくなりますので、体調を崩さないよう気をつけて下さい。

送辞

今年度第10Gガバナー補佐 木幡 毅様へ
次年度第10Gガバナー補佐 白石 克己



現第 10 グループガバナー補佐 木幡毅様には真面目一筋で良く第 10 グループをまとめて下さいました。

全セミナー、公式訪問、IM と完璧にこなされ無事にガバナー補佐としての責務を全うされました。

大変ご苦労様でした。

グループ全体に目を通し、さまざまな意見を取り上げまとめ上げる事は仕事以上に変な事と思います。只一つ残念な事は次期の補佐を私に指名された事です。

私も仕事と補佐の任務を両立させながら一生懸命頑張るつもりですが、浅学非才、寛容のなさ、忍耐のなさには定評があります。

引き続き御指導の程を宜しくお願い申し上げます。

とにかく一年間ご苦労様でした。

答辞

次年度第11Gガバナー補佐 小川長四郎様へ
今年度第11Gガバナー補佐 山口 宣道



大役を担うに当たり、私は 3K をモットーにすることを決めました。

1 番目の K は「健康」。健康第一。健康に留意することは感謝にも繋がります。

2 番目の K は「気配り」。グループ内各クラブをまとめて行くには会長幹事さんが地区からのお願いをスムーズに行えるようにガバナー補佐が気配りをしてあげることが大切です。結局私の場合はクラブ訪問が 9 回におよびました。

3 番目の K は「謙虚」。水は低い方へ流れます。「偉そうな顔して」なんて言葉を聞いたことがあります。共に学び教を乞う位の気持ちで丁度よいと思います。次年度のご活躍祈念します。

送辞

今年度第11Gガバナー補佐 山口 宣道様へ
次年度第11Gガバナー補佐 小川長四郎



山口ガバナー補佐からガバナー補佐のバトンを受けます川口 RC の小川です。

山口ガバナー補佐には ガバナー補佐候補に決定した時から 補佐の心得から事細かにご指導をいただきました。年は上ですがロータリーについては浅学非才であります。私にガバナー補佐が務まるのか心配ではありますが 山口ガバナー補佐を始め第 11 グループのロータリアンの厚い友情と叱咤激励をいただきながら濱野ガバナーのお荷物にならなければよいと思っています。

山口ガバナー補佐には健康に留意されまして 今後とも第 11 グループのクラブの目配りをお願いしまして御礼の言葉と致します。

答辞

次年度第12Gガバナー補佐 熊木正太郎様へ
今年度第12Gガバナー補佐 谷口 顕



ロータリーの奉仕活動に熱心で活動的な事で定評がある、熊木正太郎さん 12 グループのロータリアンの皆さんがご活躍とグループのリーダーシップに大いに期待しています。12 グループは奉仕に理解のあるクラブばかりですので、各クラブさんのご意向を汲み取り熊木さんが長年にわたり培われた奉仕の心でご指導頂

けますと、大きな成果と活力ある奉仕活動につながると確信しております。各クラブさんの奉仕事業には積極的に参加されそれぞれのクラブに色々な奉仕を伝達し力強いロータリー活動につなげていただき、前例にとらわれないご活躍を期待しております。

送辞

今年度第12Gガバナー補佐 谷口 顕様へ
次年度第12Gガバナー補佐 熊木正太郎



谷口ガバナー補佐大変お疲れ様でした。勇気ある行動でガバナー補佐を引き受けられ、素晴らしいリーダーシップで第 12 グループを纏められました。感謝と敬意を表します。特に IM では、東北支援をテーマで開催され、社会貢献の仕方を実践され、我々に手本示して下さいました。

次年度は、引き続きグループ内の融和に努め、人づくり（人材養成）を心がけ、奉仕活動を実践し、会員増強を図って行きます。これからの活躍をお祈りします。

新旧部門委員長など

答辞

次年度管理運営部門委員長 須賀 定吉様へ
今年度管理運営部門委員長 宮澤 英修



本年度、当部門では、クラブの活性化を第一と考え、活動を進めて参りました。

新会員が入会してもロータリーの楽しさを知る前に辞めてしまわぬ様、また、ベテランの会員も必ず例会に出席して頂ける為には何が必要かを考えて参りました。

単純そうな事ではありますが、魅力的な例会作りには地道な日々の努力が必要であり、又相当な時間も必要だと思います。

本年度、クラブ活性化委員長を務めて頂きました須賀委員長に於かれましては、是非、次年度部門委員長として引き続き 2770 地区の全クラブの為に御努力を頂きたいと思ひます。

答辞

次年度広報部門委員長 中川 悦宏様へ
今年度広報部門委員長 江口 正史



若さと優しさに加え、持ち前の威風あるどっしりとした体格のように冷静沈着な中川さん。いよいよ委員会も3年目、満を持してのステージ登板です。広報はこの数年ホームページを中心として地道な努力が成果をあげつつあります。また、今年度はロータリーのブランディングとしての「ポリオ撲滅」のための、さいたま市でのペットボトルキャップ回収事業も、委員の皆様の力合わせで大きな定着した活動として立ち上がりつつあります。次年度は、更に広報の夢にせまった展開で高く飛翔して戴けると、心から期待しています。頑張ってください。

答辞

次年度会員増強維持部門委員長 小山 重治様へ
今年度会員増強維持部門委員長 宮下 守夫



濱野英美ガバナー年度、会員増強維持活動のご活躍期待いたします。

今年の最初の活動は、国際ロータリー第1ゾーンコーディネーター桑原 茂氏をお招きし、日本のロータリーの現状の講演を頂きました。

正確なデータ、そして画像による講演でした。そして、講演の主題は、世代間の問題を取り上げられましたことと、次年度も大きく取り上げられます、会員増強、特に若い世代と女性の増強の必要性を説かれました。私たちの行動の原点になりました。

次年度は、小山重治部門委員長の若さと行動力に、期待いたします。

送辞

今年度管理運営部門委員長 宮澤 英修様へ
次年度管理運営部門委員長 須賀 定吉



ロータリーの歴史の中で、数々の過渡期を乗り越えてこんにちのロータリーとして私たちに感動を伴う素晴らしい経験をさせてくれているものと思います。

ロータリーの活動も世界に様々な形で広がっておりますが、原点とも言えるのがクラブでの活動であると思います。現在のロータリーの役割を認識し、次の時代へ繋ぐ重要性を宮澤部門委員長に教えていただいたと思っております。

そのために地区が、RI との情報とを交わしながら各クラブ活動を支援させていただいたりしながら、ロータリーの真の楽しさも理解できたと感じています。

宮澤部門委員長の教を次年度に生かしたいと思ひます。一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

送辞

今年度広報部門委員長 江口 正史様へ
次年度広報部門委員長 中川 悦宏



本年度一年間大変お疲れ様でした。

また広報委員としましても一年間大変お世話になりました。

振り返れば今年度も様々な事業が御座いました、江口部門委員長の下、大変まとまりも良く、何より素晴らしく楽しい委員会となりました。

次年度、広報部門委員長の大役を引き継ぐ事となりましたが、一年間勉強させて頂きました事、また継続事業に関しましてもしっかりと引き継げる様、努力いたします。

そして何より委員の皆様と楽しい委員会を作りたいと思ひます。今後とも何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

送辞

今年度会員増強維持部門委員長 宮下 守夫様へ
次年度会員増強維持部門委員長 小山 重治



渡邊ガバナーをはじめとして 2013 ～ 2014 年度地区役員の皆様、間もなく一年を終える時期になりました。一年間大変お疲れさまでした。渡邊ガバナーとは3月に戸田西 RC が計画のフィリピンでのグローバル補助金プロジェクトの候補地視察で一緒

緒致しました。プロジェクトの実施は次年度以降になりそうですが、実施の運びとなりました是非一緒に検証も行いたいと思ひます。又、先日の庄和の大嵐あけではガバナーの風が青空に高々とあがっていました。これからも健康に留意されてロータリーの活動へのご尽力を頂きたいと思ひます。

答辞

次年度職業奉仕部門委員長 隅内 道三様へ
今年度管理運営部門委員長 丹井 亮一



昨年度が「ロータリーの綱領」から「ロータリーの目的」に和訳が変更され、本年度は「ロータリーの行動規範」が8項目から5項目に変更されたことは、職業奉仕部門を取り巻く環境が大きく変貌するという時代背景の下、次年度隅内部門委員長として時代に沿った委員会活動を大いなる手腕を振るって頂き、委員の皆様の結束力で最強の職業奉仕部門委員会として活動なさるものと確信し、皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

昨年度が「ロータリーの綱領」から「ロータリーの目的」に和訳が変更され、本年度は「ロータリーの行動規範」が8項目から5項目に変更されたことは、職業奉仕部門を取り巻く環境が大きく変貌するという時代背景の下、次年度隅内部門委員長として時代に沿った委員会活動を大いなる手腕を振るって頂き、委員の皆様の結束力で最強の職業奉仕部門委員会として活動なさるものと確信し、皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

答辞

次年度社会奉仕部門委員長 尾花 正明様へ
今年度社会奉仕部門委員長 清水 恒信



年次報告書にも書かせていただきましたが社会奉仕部門を真っさらから始まり田中地域社会奉仕委員会委員長、志村ブライダル委員会委員長、共々、2013～14の部門の委員の皆様と大塚担当諮問に支えられてどうやら1年間務め挙げられたよう

あります。

中でも取り分け、次年度社会奉仕部門委員長の尾花さんの助言やサポートによって集大成ができました。と言っても過言ではないと思っております。それでも宿題をだいぶ残したようであります。持前の指導力と尾花さんの人間力をもって国際ロータリー第2770地区の社会奉仕部門委員会ここに在りをお示しして戴ければと存じます。

答辞

次年度国際奉仕部門委員長 大東 悦巳様へ
今年度国際奉仕部門委員長 伊藤 公仁



大東さん、三國年度で国際奉仕担当の地区副幹事を務め、田中年度では地区国際交流委員長をこなし、今年度は地区国際奉仕の副委員長を経験し、いよいよ国際奉仕部門委員長になる、まさにとんとん拍子のご活躍ですね。

若くして異例の抜擢をされたのは、もちろんあなたの才能と明るくおらかな人柄によるところが大きいのですが、それ以上にあなたに国際奉仕の明日と地区ロータリーの未来を託したのだと思います。

大東さん、あとは任せましたよ。

送辞

今年度管理運営部門委員長 丹井 亮一様へ
次年度職業奉仕部門委員長 隅内 道三



1年という期間はアツという間でした。職業奉仕委員会は丹井亮一部門委員長のご指導の下、可能な限り職業奉仕の「見える化」を意識した活動を心掛けてきました。特に卓話キャラバンや月間セミナー、新企画のトワイライト・ミーティング（夜話会）の開催を通じ、常に前向きな姿勢を堅持しつつもメンバー相互の友情を深める雰囲気づくりに努められた丹井部門委員長のお陰で、今や委員全員が職業と年齢の違いを超えて、同級生のような関係を築くことができました。奉仕と友誼の機会を与えて頂いた丹井部門委員長に心から感謝申し上げます。

送辞

今年度社会奉仕部門委員長 清水 恒信様へ
次年度社会奉仕部門委員長 尾花 正明



今年度のご活躍お疲れ様でした。地域社会委員の一人としてアドバイスや指導をいただきてまいりましたが、次年度部門委員長を拝命してからは二つの委員会を担当する立場でアドバイスする事柄と一歩下がっているべき事柄をご教授いただきました。

次年度は本年の活動をふまえた上で、風化の危険にさらされている東日本大震災復興支援と少子高齢社会にあつての最大の社会奉仕とも言えるブライダルに光を当て、地区においての人づくりの奉仕活動をサポートしてまいりたいと存じます。

送辞

今年度国際奉仕部門委員長 伊藤 公仁様へ
次年度国際奉仕部門委員長 大東 悦巳



準備期間も含めての一年半、大変お疲れ様でした。伊藤部門委員長にはロータリーの目的第4項を大変わかりやすく教えていただきました。それは「世界に仲間を作ろう・世界でよいことをしよう・世界があなたを待っている」という委員会テーマです。「世界の平和」はまずは身近なところから。おかげ様で最高のチームで渡邊年度を過ごさせていただく事が出来ました。私はリーダーとしての経験、実力ともにまだまだ不足していますが、次年度も素晴らしい仲間がいます。

あとは私たちに任せてください！！

答辞

次年度青少年奉仕部門委員長 池田 玄一様へ
今年度青少年奉仕部門委員長 遊馬 久治



現年度、青少年交換委員会の中ではリーダーシップを発揮していただき、全体の指導とまとめ役として尽力していただきましたが、次年度は青少年奉仕部門全体のまとめ役として更にご活躍されることを期待しています。誠実で努力家の池田氏であればまさにその職責を全うされることと思います。インターアクト、ロータアクト、RYLA、青少年交換の4つの委員会をリードしていただき、青少年という共通のプログラムのもと未来の指導者を育ててください。次年度の活躍を期待すると共に青少年奉仕部門の益々の発展を祈念いたします。

答辞

次年度ロータリー財団部門委員長 小林 操様へ
今年度ロータリー財団部門委員長 井原 實



現年度は、新人の部門委員長でしたので、財団の基本を学んで、ロータリアンの方々に解りやすく財団の活動を説明できるよう努力してきました。地区補助金の各クラブへの割り当ては、地域社会奉仕プロジェクトか国際奉仕プロジェクトのどちらかを選択して頂くような方式を採りました。G 補助金を使った VTT へも挑戦しました。

次年度はベテランの部門委員長さんなので、現年度の問題点を見直し、財団の資金を使った大規模な国際奉仕プロジェクトへのチャレンジを期待しております。

答辞

次年度米山記念奨学部門委員長 斎藤 順彦様へ
今年度米山記念奨学部門委員長 駒崎 繁夫



斎藤順彦さんには、今年度の米山記念奨学学友委員長として、米山奨学生と米山学友へのお世話、支援、その他奨学生と学友に関する全般事項を担当して頂き、特に、奨学生・学友とロータリアンとの調整役、相談役としても力を注いで頂きました。

次年度は部門委員長として大いに期待しています。今年度の部門のテーマでもある「米山記念奨学事業の素晴らしさ!」を今後も全クラブに伝え続けて頂き、持ち前の元気の良さで学生達を上手にまとめて、米山記念奨学部門の牽引役として頑張ってください。私も前任者として全面的に応援致します。

送辞

今年度青少年奉仕部門委員長 遊馬 久治様へ
次年度青少年奉仕部門委員長 池田 玄一



今年度のご活躍お疲れ様でした。大変活動の多い4つの委員会でした。年度中には数々の問題も起きたと思います。それらを確実に纏め上げられ、若い世代の育成にご尽力され、無事に年度の終了を迎えられましたことは、遊馬部門委員長の巧みなリーダーシップと人柄に尽きると思います。次年度も前部門委員長を見習い、4委員会の連携を深めながら、これまでの成果を踏まえて着実に前進するよう頑張らせて頂きます。遊馬部門委員長の数々の実績に感謝すると同時に、今後ともご指導の程お願い申し上げます。

送辞

今年度ロータリー財団部門委員長 井原 實様へ
次年度ロータリー財団部門委員長 小林 操



井原實ロータリー財団部門委員長、ご苦勞様でした。
ロータリー財団部門の活動は実質1年半、それにノミニーの大役が重なり、お疲れ様でした。
分かりやすい解説、親しみのある人柄、そしてこれからの財団に最も必要な語学力、グローバル補助金活用で職業研修チームをアメリカに派遣したプログラムは、勿論、職業研修チーム委員会の素晴らしい実績ですが、その手続きで井原部門委員長の、正にグローバルな語学力で達成されたと言っても過言ではありません。

次年度には、井原部門委員長の道筋を進め、身近なロータリー財団にすることに努め、橋渡しをしたいと思います。

送辞

今年度米山記念奨学部門委員長 駒崎 繁夫様へ
次年度米山記念奨学部門委員長 斎藤 順彦



駒崎部門委員長一年間ご苦勞様でした。
私は、駒崎さんとは米山記念奨学委員会を三年間一緒に活動してきました。
次年度の部門委員長の立場になって、初めて駒崎さんの苦勞がわかりました。他の部門と違って、海外の留学生を30名近く預かるという非常にデリケートな部分があります。勿論、寄付についてもいろいろと苦勞があったのだと思います。いつも愚痴一つ言わずに黙々と行事をこなしている姿は、私の次年度のお手本ですね。何処までやれるかわかりませんが、駒崎さんの意思を次いで頑張ります。本当にご苦勞様でした。まだ駒崎年度で、採用した奨学生は残りますので感謝の集いや卒業式には、是非遊びに来て下さい。次年度以降の、活躍を期待しています。今後ともご指導お願いします。

答 辞

次年度ロータリーの友地区代表委員 宮下 守夫様へ
 今年度ロータリーの友地区代表委員 中里 公造



ロータリーの友地区代表委員は、ロータリーの友委員会に於いては、ガバナーの代理者という位置づけになっています。そしてガバナーの代理として、34 地区の代表委員が集まる全体会議やゾーンごとの会議を合せ年間 6 回ほどの合同会議に出席することになっています。

それらの会議では、ロータリーの友に関する説明の他、ロータリーについての様々な情報提供があります。

また、4 月の雑誌月間を中心に多くのクラブから卓話依頼があることと思います。残念ながら友委員は一人ですので、全てのクラブの依頼を受けることは難しいかも知れません。そこで卓話は年間を通して実施するようにした方が良いでしょう。ご活躍をご祈念いたします。

答 辞

次年度月信担当副幹事 下 和雄様へ
 今年度月信担当副幹事 福田 剛紀



今年度ガバナー月信の発行では、ガバナー事務所の皆様に大変お世話になりました。ガバナーへの毎月のテーマに沿った原稿依頼だけでなく、地区内各部門の行事を把握して担当者に報告を求めて頂きました。時に締切日を過ぎていたのに「来月号に載せて」と原稿が届くので印刷会社と調整をして頂きました。次年度の担当者には、ご自身のカラーで良いのですが基本はガバナーの考えを会員に知らせて 1 ヶ月間の地区内の活動を報告するのが役割だと申し上げておきます。頑張ってください。

送 辞

今年度ロータリーの友地区代表委員 中里 公造様へ
 次年度ロータリーの友地区代表委員 宮下 守夫



現在 PETS・地区大会・部門委員会が開催されました。又、全国地区代表委員を招集し、オリエンテーションも開催され受講いたしました。

地区代表委員の目的は、ロータリーの友の購読を推進し、情報の共有にあります。クラブ内での紹介等、是非お勧め頂きたいところです。

又、ロータリーの友への投稿も重要なものです。広報部門とのタイアップにより、効率的に進めたいと思います。

中里前地区代表委員は、卓話にも勢力的に取り組み、成果を上げられました。投稿数も、他地区を上回っております。見習うところはたくさんあります。よろしくお願いいたします。

送 辞

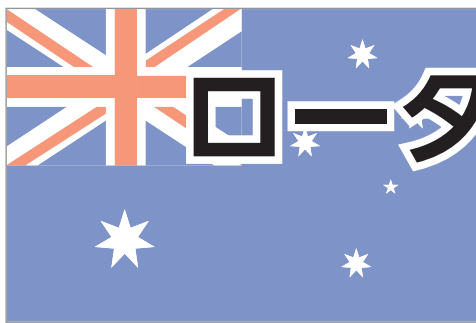
今年度月信担当副幹事 福田 剛紀様へ
 次年度月信担当副幹事 下 和雄



福田月信担当副幹事、1 年間月信の編集ご苦労様でした。

月信担当の役割は、毎月のタイムリーな情報を、的確にキャッチして原稿要請して編集し、会員の皆様に楽しく拝読して頂く事です。ガバナーの年度方針（テーマ）を踏襲しつつ、地区の目標である会員増強、寄付額 100% 達成に繋がるよう、地区内のロータリアンに最新ニュースを伝える必要があると思います。今年度の R I テーマ「ロータリーに輝きを」にのっとり各部門、各グループ、各クラブで『ロータリーデー』を実施して頂き、ローターアクトやインターアクト等や一般の方々を巻き込んだ奉仕と親睦の状況を、福田副幹事の月信を参考にしながら掲載して広報に務めたいと思います。

先輩として今後のご指導宜しくお願い致します。



ロータリー国際大会

2013-14 年度ガバナー 渡邊 和良（浦和北 RC）

ロータリーの最大イベントである「ロータリー国際大会」が、オーストラリアのシドニーで開催され、6月1日～4日の4日間にわたって参加して参りました。会場は、市中心部から電車で約45分。シドニーオリンピック公園内の Allphones Arena でした。



大会前（5月19日時点）情報によりますと、登録者数は、世界では22,678名。日本からは2372名でした。当2770地区からは230名が地区主催のガバナーナイトに登録しましたので、実際の登録者は250名以上ではなかったかと思います。



シドニー到着翌日の5月31日、登録場に行き、シドニー国際大会の黄色い肩掛け手提げバッグを頂いてきました。中には、国際大会の公式パンフレット、首から下げるネームプレートが入っていました。このネームプレートを提示すれば、国際大会期間中、シドニー市内の電車、バス、フェリー等の公共交通機関が無料という恩典がありました。

早速会場内を廻り、世界各国から参加している民族衣装をまとったロータリアンと一緒に写真を撮ったり、名刺を交換しながら交流を計りました。広い会場内では、友愛の広場に沢山のロータリアンが集まっていました。私どもは、特設会場で行われているジャズ音楽等を聴いたり、アマチュア無線・飛行・医者・パストガバナー・歴史研究・チェスなどのロータリー親睦活動グループのブースを見て廻りました。

6月1日の開会式は、オーストラリアによろこそ、という地元高校生による先住民族アボリジニーの歓迎ダンスに始まり、マイク・ベアード ニューサウスウェールズ州首相、トニー・アボットオーストラリア首相の歓迎の辞がありました。トニー・アボット首相は「オーストラリア政府は、今後5



年間に、ポリオ撲滅に 1 億ドルの支援を行います」と発表し、大喝才を浴びました。

Human Nature というオーストラリアのボーカルグループの余興の後、ロン・D. バートン R I 会長による歓迎の挨拶がありました。

バートン会長は、「ロータリアンが、青少年交換、RYLA、ローターアクト、インターアクト等の青少年奉仕プログラムに参加した若者たちをロータリーファミリーとして受け入れ、彼らとの関係を失ってしまう前に、ロータリーに迎え入れなければなりません。」と力強く訴えました。

開会本会議の終わりには、ロータリー加盟国の 213 の国旗が次々と入場。新たに加わったミャンマーの国旗も紹介されました。

6 月 2 日夜はシドニーオペラハウスでのコンサート（ホスト組織チケット制行事）、6 月 3 日にはホストホスピタリティの夕べに参加し、シドニー郊外のロータリークラブ Ryde にメーキャップして参りました。メンバー数約 40 名の Ryde ロータリークラブの年会費は 250 豪ドル（約 25,000 円）各例会ごとに夕食代が 30 ドルかかるそうで、例会に出られない場合は 2 日前までに欠席届を出せば食事代を払わなくていいとのことでした。例会前、大多数のロータリアンが自払いでビールやワインを飲みながら立ったまま歓談していました。送迎を担当してくれたロータリアンによると、シドニーでは、2 杯くらいまでなら酔っ払い運転の取り締まりには引っかからないのだそうです。

今大会では、特にロータリーのポリオ撲滅活動、水、衛生に関する取組み、平和構築、貧困問題、青少年のための活動が大きく取り上げられました。



6 月 4 日の閉会本会議は夕方 4 時から行われました。

100 周年クラブの表彰、会長エレクトとご家族の紹介の後、ゲイリー CK ホワン会長エレクトによる講演がありました。会長は、次年度の目標の一つに、会員 130 万人達成を挙げました。又、2014 - 15 年度のテーマ「ロータリーに輝きを」の下に、地元で「ロータリーデー」を開催するよう呼びかけました。

ロン・D. バートン会長による閉会の辞の後、The Ten Tenors による音楽の余興があり、シドニー国際大会は幕を閉じました。



シドニー国際大会

『渡邊ガバナーご苦労さん・濱野ガバナーエレクト激励会』

地区幹事 佐々木 元春（浦和北 RC）



世界でも指折りの美しい湾を望む、南半球最大級の都市利便性の高い都会でありながら、公園の多さなど自然のくつろいだ雰囲気もあわせもつ、オペラ・ハウスをはじめとするモダンな建築と、開拓時代の風性を残す建物が調和する景観のすばらしいシドニーの中心部にあるホテル「アラモラホテルジャミソンシドニー」において恒例の地区ガバナーナイトが5月31日開催されました。二百数十名の参加を頂きました

が、昨年同様多人数が入ることのできる広いバンケットがなく、ロビーに料理を設営し数テーブルごと取りに行っていました。これが後に混み合わず料理も大変良かったと好評を得ることになりました。田中作次直前 RI 会長ご夫妻もお忙しい中、最後まで参加していただきました。

開会にあたりシドニー国際大会推進委員長三國明 PG の挨拶に始まり、RI 理事北清治 PG、田中作次直前 RI 会長より挨拶をいただき、そのなかで渡邊ガバナーへの慰労の言葉、そして濱野ガバナーエレクトへの温かい激励の言葉を頂戴しました。田中徳兵衛直前ガバナーの乾杯の発声で懇親会となり大変盛り上がり 2770 地区ならではの最高の夜でした。エレクト輩出グループ、久世晴雅 PG の閉会挨拶に続き最後に参加者全員による「手に手つないで」そして翌日は早朝の日本人朝食会、国際大会開会式ということで一時の楽しい思いを胸にしめ解散となりました。

参加してくださった皆様に改めて御礼申しあげます。



国際ロータリーからの表彰

当地区の2名が国際ロータリーより表彰されました。詳細は以下の通りです。

ロータリー財団特別功労賞
パストガバナー 田村 亮夫
(川口モーニング RC)

ロータリー財団から授与される最高の賞です。



ロータリー財団功労賞
パストガバナー 井橋 吉一
(越谷 RC)

本賞は1度限り贈呈されるものであり、毎年200名に満たないロータリアンに贈られます。



埼玉県 腎・アイバンク協会より
感謝状をいただきました。



渡邊年度 最終合同会議

地区幹事 佐々木 元春（浦和北 RC）



6月13日（金）浦和ロイヤルパインズホテルにおいて「渡邊年度最終合同会議」が開催されました。昨年（2013年2月19日）に地区チーム研修セミナーが開催されスタートしました。そして、この「最終合同会議」が事実上のゴールとなるわけです。当日会場には参加者110数名の地区出向者（地区役員）と地区事務局員が集い渡邊年度の足跡を思い浮かべ達成感に酔いながら楽しい一時を過ごしました。

最終合同会議、第1部のセレモニーは冒頭渡邊ガバナー・岩淵地区研修リーダーの挨拶から始まり続いて各部門担当諮問委員各グループガバナー補佐・各部門委員長の年度総括発表がおこなわれ、皆さんの発表は一年の成果がそれぞれ凝縮された素晴らしい発表でした。



その後ダルマの目いれをおこない第1部合同会議を終了しました。



続く第2部懇親会では、手品師（トムヤムクン）のアトラクションを楽しみながら参加者がお互い1年間を労い合っておりまして。あっという間の4時間でした。皆さんのこの1年間の活躍に敬意を表します。本当にご苦労さまでした。

感謝申し上げます。



米山学友会主催 日帰り研修旅行（米山梅吉記念館）

米山記念奨学部門委員長 駒崎 繁夫（戸田西 RC）

平成 26 年 5 月 25 日（日）、第 2770 地区の米山学友会主催による日帰り研修バス旅行が実施されました。目的地は米山梅吉記念館（静岡県駿東郡長泉町）。早朝 6 時 30 分集合ということもあり皆眠そうな顔。渡邊ガバナーをはじめロータリアン 23 名（米山カウンセラー、世話クラブ、地区米山委員会）、米山学友会 9 名、現役米山奨学生 25 名、その他、総勢 62 名（バス 2 台）の参加がありました。



出発予定時刻より少し遅れて午前 7 時に川口リリア前を出発し、東名高速で沼津インターに向かいました。道中の車内では、学友会と米山奨学生の司会進行により、最初に渡邊ガバナー、部門委員長、学友会会長の金海峰さんのご挨拶があり、続けて参加者全員による自己紹介を行いました。そのあとはクイズ、ビンゴゲーム、カラオケ等があり、車内は和気あいあいの楽しい雰囲気でした。



途中、三島大社に立ち寄り、米山奨学生とともに古来からの日本文化に接することもできました。



予定通りの午前 11 時に目的地の米山梅吉記念館に到着。事務局の皆様のお出迎えがあり、まず記念館のホールにおいて事務局長の木内昭夫 様（伊豆中央 RC）に「米山梅吉翁について」の講話をして頂きました。そのあと 2 班に分かれて、2 階の展示コーナーの見学と米山梅吉翁のお墓参りを行いました。展示コーナーでは職員さんによる梅吉翁の生涯についての懇切丁寧な説明があり、一同神妙に聞き入っていました。

昨年に引き続いての米山梅吉記念館への訪問ですが、継続奨学生を除き、新規奨学生にとっては殆どが初めての経験でした。米山梅吉翁の人となりや功績に触れ、墓前に祈りを捧げ、米山奨学事業の原点を学ぶことにより、米山記念奨学事業を理解し、勉学への思いをより一層強固なものにしたようです。

お楽しみの昼食会は、御殿場まで移動して、地ビール飲み放題のバイキング。若い学生たちの食欲には驚嘆、脱帽の思いです。

今回の研修旅行では参加者全員が楽しい時間を共有でき、米山学友・米山奨学生がともに仲良くなる良い機会となり、またカウンセラーとの交流も出来て、今後一年間の当地区米山記念奨学事業の潤滑剤となるような有意義で充実した研修旅行となりました。

準備計画をして頂いた学友会と米山奨学生の皆さんお疲れ様でした。また、大変お忙しい時期にもかかわらずご参加頂いた渡邊ガバナーをはじめ、米山カウンセラーの皆様、世話クラブの皆様、多くのロータリアンの皆様に心より感謝を申し上げ研修旅行の報告と致します。

国際ロータリー第 2570 地区・第 2770 地区 ロータリー財団奨学生埼玉県知事表敬訪問及び 埼玉親善大使委嘱式



2570 地区奨学生 2 名、地区役員 8 名、2770 地区奨学生 3 名、地区役員 5 名で平成 26 年 5 月 19 日（月）13 時 10 分より埼玉県知事公館大会議室において上田清司埼玉県知事より財団奨学生の埼玉県知事表敬訪問及び埼玉親善大使の委嘱式が行われました。



それぞれの地区ガバナーによる地区役員の紹介と挨拶から始まり奨学生 5 名の自己紹介とショートスピーチ（留学の目的と抱負）に続き上田埼玉県知事のご挨拶と奨学生に対する励ましの言葉「留学が目的ではなく、学んだことを活かすことが大事。県の良さを多くの人に伝えて友情を温めて下さい」をいただき奨学生一人一人に埼玉親善大使委嘱状をいただきました。

その後、知事公館の前庭でテレビ埼玉と埼玉新聞社の取材を受けながら上田埼玉県知事との記念撮影を行い無事に終了いたしました。

表敬訪問の映像がテレビ埼玉の夕方と夜のニュースの中で紹介されました。

2770 地区 2014 - 15 年度派遣財団奨学生

グローバル補助金奨学生

石関 志穂 浦和 RC

ロンドン大学（イギリス）

有満 麻理 さいたま中央 RC

ルンド大学（スウェーデン）

地区補助金奨学生

谷川 恵 大宮東 RC

パリ第 7 大学（フランス）

青少年交換留学生 知事表敬訪問及び埼玉親善大使委嘱式報告書

青少年交換委員会 幹事 大塚 崇行（上尾RC）

平成26年6月10日、埼玉県知事公館にて青少年交換留学生の知事表敬訪問及び埼玉親善大使の委嘱式に第2770地区及び第2570地区の青少年交換関係者と留学生で参加をしてきました。

当地区の交換留学には埼玉県としても後援をして頂いておりまして、県として積極的に留学意欲のある学生の後押しをして頂いており、「埼玉発世界行き」という給付型の奨学金も埼玉県より支給しております。



当日の参加者は第2770地区では派遣学生21名、来日生12名。ロータリアンとして渡邊ガバナー、濱野ガバナーエレクト、遊馬青少年奉仕部門委員長、そして池田委員長を始めとする青少年交換委員会9名。第2570地区では派遣学生6名、来日生4名、ロータリアンは坂本元彦ガバナーエレクトを含め7名での参加となりました。当日は上田知事が公務の為、代わりに塩川副知事が知事代行を務めて頂きました。

式では初めに参加者の紹介と両地区の代表者挨拶が行われ、渡邊ガバナーより留学生に対しての激励のお言葉を頂きました。次に派遣学生一人一人より自己紹介と留学に対しての意気込

みの一言、そして来日学生も自己紹介を行いました。派遣学生は出発まで2ヶ月を切り其々のスピーチにも力が籠り、まだ派遣前ですがこの10カ月のオリエンテーションで多くの事を学び成長したと感じさせる一言でした。

そして、塩川副知事より留学生に対しての歓迎の挨拶をいただき、埼玉県の親善大使として世界と埼玉の懸け橋となり活躍して頂きたいとお言葉を頂き、埼玉親善大使の委嘱状を頂きました。そして最後に公館の庭に出て副知事を中心に全員での記念写真を撮り終了となりました。

このイベントは派遣学生と来日生にとって出国及び帰国前の最後のイベントとなり、其々が埼玉親善大使として世界での活躍を胸に秘める事の出来た県知事訪問となりました。



「第2570地区とのバーベキュー大会の報告」

6月1日（日）森林公園にてスキーのお礼としてご招待を受けました。大宮駅に集合して、来日学生10名とロータリー関係者4名で参加しました。第2570地区の宮原青少年交換委員長さんを始め、ロータリアンの方々と来日学生、派遣候補生、青少年交換学友の方々と親交を深めてまいりました。



「青少年交換学生 知事表敬訪問の報告」

6月10日（火）埼玉県知事公館において、「埼玉県親善大使委嘱状」を来日学生・派遣学生、合計37名に手渡されました。第2570地区との合同で開催されました。隣の地区は、来日学生4名、派遣生6名で合計10名です。それぞれの地区ガバナーから地区役員の紹介がなされ、ガバナーのご挨拶がありました。青少年交換学生は、自己紹介、留学に当たっての抱負を一言ずつ述べました。上田知事は「桂宮様の葬儀関係」出席のため、代理の方が歓迎のあいさつをされ、委嘱状の授与となりました。記念品として「埼玉県のまがたまマークの国際交流バッジ」「埼玉親善大使のTシャツ」「埼玉県を紹介した県政概要パンフレット」「埼玉県の姉妹友好州省リーフレット」「グローバル人材埼玉ネットワークの御案内」が配布されました。閉会后、中庭で記念撮影となりました。来日学生・派遣学生ともに良い思い出となったことと思います。

「青少年交換学生フェアウェルパーティの報告」

6月15日（日）北浦和にあるカルタスホールにて最終の来日学生・派遣候補生のオリエンテーションを開催しました。派遣候補生・来日学生ともに全員が5分間スピーチを行いました。中には涙ぐんで発表する派遣候補生・来日学生もあり、派遣候補生には、今の決意を忘れずに有意義な1年を過ごして頂きたいと思いました。また、来日学生には、日本での素晴らしい体験を生かし、日本との懸け橋となって頂きたい活躍して頂けることをお願いしたいと思います。派遣候補生には「エナメルバッグ」「日本国国旗」「Tシャツ」が、来日学生には「終了証」「Tシャツ」がスポンサークラブには「感謝状」が渡邊ガバナーから手渡されました。最後に、派遣学生壮行会、来日学生フェアウェルパーティーが開催され終了となりました。終了後も、来日学生・派遣学生相互に盛り上がり、なかなか会場の整理がつかないかったです。気持ちは皆同じ、別れるのが辛かったのだらうと思いました。今後の彼ら・彼女らの成長に期待したいと思います。



韓国船沈没事故 見舞金

2013-14 年度 ガバナー 渡邊 和良（浦和北RC）

先般の痛ましい韓国船沈没事故に対する皆様からのお見舞い金が、約200万円となりました。このお見舞い金を持参し、6月28～29日にかけて、青少年奉仕部門担当諮問委員 中村靖治・青少年奉仕部門委員長 遊馬久治・地区幹事 佐々木元春と私の4人で韓国を訪問して参りました。

金浦空港で、3750地区Bae Jeong Wanガバナー・Kim Hyun Sung企画室長をはじめとしてAnsan-Jangmiロータリークラブの皆様方の出迎えを受け、一行の案内で安山市の慰霊所を訪問、献花台で献花し、お焼香を挙げ、若き御霊に祈りを挙げて参りました。

皆様から寄せられました見舞金につきましては、沈没事故で亡くなった学生たちのために、姉妹地区である3750地区のBaeガバナーに一任し、一番有効な方法で使って頂きたい旨お伝えして参りました。

Bae ガバナーやインターアクト委員長からは「韓国まで直接来て下さった事に感動と感謝の念を覚えます。一緒に心を痛め、心配して下さい、本当にありがとうございます。」とのコメントを頂きました。

地区内ロータリアンの皆様のお心遣いと、お見舞い金に感謝し、ご報告とさせていただきます。



第3750地区ロータリアンの店にて見舞金の贈呈



写真後方テントに祭壇が設置され慰霊所になっている

韓国沈没船見舞金を持参して

青少年奉仕部門委員長 遊馬 久治（大宮北東RC）

2014年4月16日に韓国にてフェリー転覆沈没事故という重大事故が発生してしまい、当地区と友好関係にあるRI3750地区の壇園高校の多数の生徒が犠牲となってしまいました。インターアクト生も20名ほど乗船していたようですが救助されたのはごくわずかであったようです。今回、2770地区の皆様より多額のお見舞金をお預かりし、RI3750地区へ持参してまいりました。



3750 地区のお出迎えを受けました

今年度も終わり間近の6月28日(土)に渡邊ガバナー、中村青少年奉仕部門担当諮問委員、佐々木地区幹事と共に韓国、金浦空港へ降り立ちました。褓ガバナーをはじめとする地区役員の皆様のお出迎えを頂き、早速、車で1時間ほどの安山市内の公園に設けられた礼拝場へ移動しました。広大な公園内の敷地に受付やボランティア、遺族のテントが立ち並び、その奥には巨大なドーム型のテントが構えており、その内部には300名を超える犠牲者の遺影が飾られておりました。全員で献花、礼拝を行いました。さすがに200名を超える高校生の遺影には悲しさ、無念さ以外のなにものでもなく、言葉もなくただ、祈るだけでした。未だ不明者もいるわ

けですが、その方々に帰ってきてほしいという願いを込めて黄色いリボンを結んでまいりました。その後、遺族の代表の方にもお会いし、弔問や見舞金についてお礼の言葉をいただきましたが、逆にこちらからは大した言葉もかけることもできずに終わってしまいました。政治的には両国の関係が気になるころではありますが、やはり未来ある青少年が志半ばで生命を絶たれるということはあってはならないことです。



黄色いリボンにメッセージを書き残しているところ

今回の韓国3750地区への訪問も褓ガバナーをはじめとする地区役員の皆様に忙しい中を全て同行していただきました。厚い友情を感じると共に、決して他人事ではないこのような事故が二度と起こらないことを願いながら、翌日帰路につきました。



付けた喪章リボンを返却

ロータリー財団奨学生からのお便り

ロータリー財団奨学生 関 理佐

さいたま新都心ロータリークラブの皆様、お元気ですか？こちらは少しずつ暖かくなるとともに日が延び、最近では夜の9時を過ぎても未だ明るい状態です。そして校内には沢山の花が咲き始め、特に藤の花がとても綺麗でその良い香りに癒されております。

全ての授業が3月で終了し、4月には試験がありました。マネジメントの授業では4人で1グループとなりプレゼンテーション、及びレポートの提出をしました。言葉の壁に加え、小さなことを決める際にもそれぞれの国の文化や常識が異なるために大変な思いもしましたが、毎日のように集まって一緒に作業をし、課題に取り組んだことはとても貴重な経験となりました。他の3人の助けもあり、教授から高く評価をして頂けたので一安心です。

このように多くの授業が3月で終わってしまったので、帰省や旅行をする生徒も多く、大学内はとても静かです。そんな中、私は昨日舞台の本番がありました。以前お伝えしたように、これは王立音楽院とのコラボレーション企画であり、私が通う大学の院生が振付をし、王立



音楽院の生徒が作曲したものを踊りました。これまでも様々な作品を踊ってきましたが、振付も音楽も並行して同時に創るということは初めての経験だったので

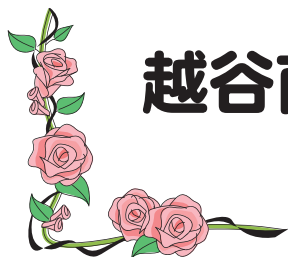
とても新鮮でした。細かい所まで正確に取り決めてストイックに練習を重ねることが当たり前



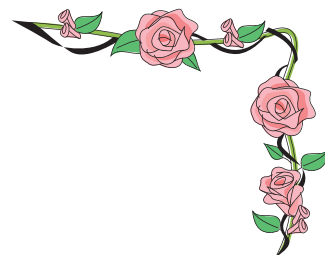
であった私にとっては、「自由に踊って良い」「あとは個個人が思うがままに」というスタイルに戸惑いましたが、今となっては新しい挑戦をしたことによって少しは成長出来たのではないかと考えております。

そして、先日こちらのロータリークラブの例会へ伺いスピーチをさせていただきました。私がアートマネジメントを勉強したいと思った動機や、日本とイギリスを比較して思うこと、こちらの大学で勉強している内容等をお話しました。更に、以前カウンセラーの方に日本のお土産として雛人形を差し上げたこともあり、雛祭りや端午の節句を日本の代表的な季節の行事として紹介しました。イギリスには宗教に由来する特別な日はありますが、このような女の子や男の子をお祝いするといった行事は無いと驚かされていました。その中でインド出身の方が「インドにも子どもの日がある」と教えてくださり、そこから其々の国の行事や祝日について話が広がり、興味深かったです。

早いもので、帰国の日が近づいてまいりました。留学を支援し見守っていただいたことに感謝をしつつ、残りの数日を楽しみたいと思います。帰国後改めて留学のご報告が出来たらと思いますのでよろしくお願い致します。



越谷南 RC 創立 40 周年



2013～2014 越谷南 RC 会長 小林 光蔵



本日越谷南ロータリークラブ創立 40 周年記念式典に際しましては公私ともに大変お忙しい中、国際ロータリー第 2770 地区ガバナー渡邊和良様、第 8 グループガバナー補佐小暮進勇様、越谷市長高橋努様、地域ライオンズクラブ会長幹事様、第 8 グループ会長幹事様多くのロータリアンの皆様、友人の皆様のご臨席を賜り、また台中南區扶輪社高会長はじめ会員の皆様、宮古東ロータリークラブの皆様の出席をいただき、記念式典が盛大に開催できました事を私はじめ越谷南ロータリークラブ会員一同心より感謝申し上げます。



我がロータリークラブは、越谷ロータリークラブをスポンサークラブとして 1974 年に誕生し、本年度 40 周年を迎えることが出来ました。この 40 年間歴代会長を中心に奉仕の理想を目指し、親睦を大切に、又相手の立場に立って物事を考え、いつも思いやりの気持ちを持って奉仕活動に取り組んでまいりました。

式典において五大奉仕活動をまとめた DVD をご覧いただきました。我がクラブの活動をご理解いただけたものと思います。



本日お越しいただきました市長をはじめ教育長・jc の皆様・越谷のロータリークラブの皆様との市民まつりにおいては特に地域社会に奉仕する心を学ばせていただいております。

また台湾よりお越しいただきました台中南區扶輪社さんとは両国の図画展を通じ毎年行き来し 20 年に亘り姉妹締結を結んでおります。越谷市児童生徒国際理解図画展も 34 回を重ねました。市内 45 校の小中学生をはじめ、子供たちに対する思いも一緒だと感じております。



創立記念事業といたしまして越谷レイクタウン駅南口に時計塔を寄贈させて頂きました。

また、3.11 東日本大震災より交流を続けております宮古東ロータリークラブへ金一封の贈呈を行いました。

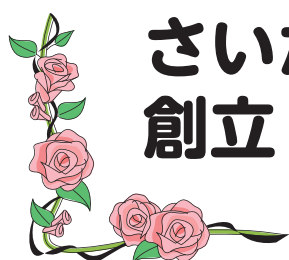
アトラクションといたしましては、越谷南高校インターアクトクラブの生徒さんに英語による『桃太郎』そして吹奏楽部による演奏を披露していただきました。

越谷南高校の校長先生をはじめ諸先生方には韓国との交換留学や 1 年間の交換留学などに大変ご理解を頂きそのご協力に感謝しております。

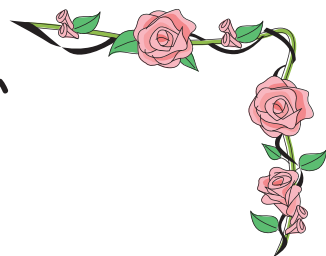
この創立 40 周年という節目に際し先輩方の偉大さに敬服と感謝の念を込めるとともに、改めて奉仕の心を学び、これからの飛躍を確信し、素晴らしいスタートをきることが出来ました。これから 50 周年 60 周年を目指して奉仕活動を継続していく所存であります。今後とも皆様方の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご臨席いただきました皆様方の益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げましてお礼の言葉とさせていただきます。

ありがとうございました。



さいたま欅ロータリークラブ 創立 10 周年記念式典



2013 ~ 2014 さいたま欅 RC 会長 井上 久雄



去る、5 月 13 日 (火) ラフレさいたまに於いて、さいたま欅ロータリークラブ創立 10 周年記念式典・記念講演及び祝賀会を RI2770 地区ガバナー渡邊和良様、RI 理事北清治様、パストガバナー田村亮夫様を始めとする地区役員のご臨席を賜り、また、遠くは姉妹クラブである韓国蔚山第一 RC、猪苗代 RC、喜多方 RC、スポンサークラブのさいたま中央 RC と多くの地区内外のロータリアンの皆様のご出席を賜り盛大に開催できましたことに心から感謝申し上げます。



第一部式典では、蔚山第一 RC、タイ王国パーン RC そしてさいたま欅 RC の三者による国際奉仕プロジェクト協定調印式を田村パストガバナーの立会のもと行いチェンライの麻薬更生施設支援に向け協力していくことを確認致しました。

式典に続く記念講演では福島県元双葉町町長井戸川克隆様から東日本大震災・福島第一原発事故後の福島の現状をお聞きし、復興にはまだまだ時間がかかるであろうということと、支援の大切さを改めて知りました。

第二部は岡田社中のお迎えのお囃子で始まり、アトラクションでは獅子舞、大黒様がお客様に福を授けて頂き宴も盛り上がり、最後は出席者全員で「手に手つないで」を合唱し終了いたしました。

「10 周年感謝と感動 会員全員で創ろう 欅の未来」をクラブテーマとして、10 年間 皆様から頂い



たご支援、出会いの中で頂いた感動により、今のさいたま欖 RC があるということに感謝する 10 周年の思いで活動をしてまいりましたが、改めて感謝と感動を頂いた式典でありました。

ご臨席賜りした皆様に、改めて心より感謝申し上げますとともに今後とも皆様のご指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

戸田ロータリークラブ 50 周年式典ご挨拶

2013～2014 戸田 RC 会長 金子 洋太郎



風薫るこの良き日に戸田 RC50 周年記念式典が盛大に開催されますこと、誠にめでたく、この上ない喜びであります。神保国男戸田市長、第 2770 地区渡邊和良ガバナーをはじめとするご来賓の皆様、姉妹クラブであります、韓国水原 RC・KIM YUN JAE 会長並びに 15 名の会員の皆様、台湾板橋扶輪社・薛銘鴻社長並びに 28 名の会員の皆様、このように大勢のお客様にお越しいただき本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。私ども戸田 RC は川口 RC をスポンサークラブとして、昭和 39 年(1964 年)5 月 25 日東京オリンピックの年に創立し、50 年を迎えることができました。当時はまだ北足立郡戸田町の時代でした。31 名のチャーターメンバーをもとに発足した戸田 RC は、この 50 年の間に数多くの奉仕活動を実施して参りました。主なものをあげますと①時間厳守をモットーに「時計塔の寄贈」②子供の国に「ロータリーの森」を整備 ③戸田西 RC、子クラブの誕生 ④水原 RC、板橋扶輪社との姉妹クラブ締結 ⑤ボーイスカウト・ガールスカウトの育成 ⑥交換留学生への援助 ⑦赤塚正一ガバナーの輩出 ⑧献血運動の実施 ⑨地域の河川浄化、など枚挙にいとまがありません。先輩達はこのように輝かしい実績を残して参りました。先輩諸兄が築き上げたロータリークラブは、ロータリーのためだけにあるのではなく、社会に貢献して、はじめてロータリーの存在意義があることを後輩に示唆して下さっているものと考えます。ロータリーの哲学は不変であり、また、主観的なものではなく、奉仕の理論を実践しなければ意味のないものであることも教えて

て下さいました。そこで戸田 RC50 周年のこの大きな節目に、私達は様々な事業やイベントを企画させていただきました。年間を通して、3 回のオープン例会を実施いたしました。イトーヨーカ堂社長、亀井淳氏の「イトーヨーカ堂の経営戦略」についての講演、北清治 RI 理事による「ロータリーを学ぶ」と題しての勉強会、さらには「柳家権太楼独演会」「古典落語の夕べ」を楽しむことができました。このオープン例会の主旨はロータリアンだけでなく、地域の方々や多くの皆様方のお陰で、50 周年

を迎えることができ感謝の気持ちを皆様方にお伝えしたいと考えたからです。また、どなたでも自由に例会に参加していただき、ロータリーを少しでも理解して下されば、こんなに嬉しいことはないと思っています。次に 50 周年記念事業であります、①ポリオ撲滅チャリティーゴルフコンペの開催、地区財団に 3000 ドルの寄附 ② 1000 人献血の目標達成・1136 名の登録 ③ 姉妹クラブ再締結 ④ 50 周年記念式典の挙行 ⑤ こどもの国の「ロータリーの森」再整備 ⑥ 50 周年記念誌の発刊など、多くの事業を推し進めて参りました。更には今年春、3 月の彼岸に初代会長・岩崎久二氏のお墓参りをさせていただきました。戸田 RC の礎を築いて下さった諸先輩への「畏敬の念」と「50 周年を迎えることの喜び」をお伝えすることが大事であると考えたからです。このように、50 周年記念事業が滞りなく推進することができましたことは、地域の多くの皆様方のお力添えは勿論のこと、会員並びにご家族のご理解とご協力の賜と感謝いたしております。特に赤塚光朗実行委員長をはじめとする、50 周年実行委員会の皆様並びに日坂敦夫幹事には多忙な日々が続き、本当にお疲れ様でございました。お蔭様で当初の目的を達成することが出来たものと確信しています。これからも、クラブの歴史に誇りを持ち、会員皆様と共に手を携え、60 年、70 年の未来に向け、奉仕活動をたゆまず続けてゆくことをお誓いし、最後に皆様方の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



浦和ロータリークラブ 創立 60 周年記念式典

会報委員長 岡田 康右（浦和 RC）



羽鳥会長



相川実行委員長



田中作次 RI 直前会長

5 月 23 日（金）、浦和ロイヤルパインズホテルにて“浦和ロータリークラブ創立 60 周年記念式典”を当クラブの名誉会員でもあります埼玉県知事上田清司様、さいたま市長清水勇人様、また RI 直前会長田中作次様、当地区ガバナー渡

邊和良様を始め多くの浦和ロータリークラブの関係者及びロータリアンにご出席を頂き総勢 180 名で盛大に開催することが出来ました。ご出席の皆様方に心から感謝申し上げます。

式典の開会に当たり、当クラブ羽鳥勝己会長より、「当クラブの発祥は、1954 年 7 月 17 日、旧浦



谷川会長

パストガバナー 石井治様、吉田豊治様、田中徹夫様、関口博正様、三國明様、地区外 2800 地区パストガバナー 藤川亨胤様に、ご臨席を頂き有難うございました。

スポンサーの春日部 RC には全員の登録を頂き、第 6 グループの各 RC の方々、幸手中央 RC、岩槻 RC、友好を深めております鶴岡南 RC、韓国の安山チャンミ RC と、多くのロータリアンの方々のご厚誼を賜り、大変有難く厚く御礼を申し上げます。

春日部イブニング RC が、創立 20 周年を迎えることのできましたのは、スポンサーの春日部 RC のご指導、ご支援の賜であり、創立総会に向け春日部 RC から数人のキーマンメンバーの移籍も頂きました。

特に春日部 RC のチャーターメンバーでありながら率先して移籍して頂いた、今は亡き長谷川茂さんには、大変ご苦勞をおかけしましたが、奇しくも長谷川茂大先輩のご次男が、春日部イブニング RC 20 周年会長 長谷川光司（長男太郎氏は春日部 RC）でありますことは、長谷川大先輩が、今なお天国から春日部イブニング RC を見守って下さっているのだという感銘を覚えます。

顧みますと、1995 年（平成 7）5 月 30 日、当時の第 2770 地区ガバナーであり、現在は RI 直前会長の田中作次様の特段のリーダーシップの基、春日部 RC 佐藤特別代表、山田拡大補佐のご指導により、創立総会が開催されました。

お蔭様で、20 周年を迎えることにより、やっと成人式を迎えたような心境ではありますが、まだまだ力不足で御座います。

20 年間の奉仕活動を顧みますと、いくつかの奉仕活動に取り組み、継続している奉仕活動もありますが、ロータリーの目的に則り、「奉仕の理念」を奨励し、これを育むには、ロータリアンとして「クラブを超えたリーダーシップ」が求められています。

その対策として、早い時期に多くの会員が RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）に参加して、会員のリーダーシップの向上を図り、新たな未来に向かって、「効果的なクラブ」を目指して、奉仕活動に着実に、邁進したいと念じております。

これからも、春日部イブニング RC に、ご指導 ご支援をお願い致します。



田中作次氏



島村実行委員長



春日部市大風あげ祭り報告

庄和ロータリークラブ 会長 菊池 圀光

毎年、5月3日と5日に「春日部市大風あげ祭り」が開催されます。この祭りの起源は、江戸時代に繭の出来を占う祭りとして始まったもので、明治時代になって、今の形になったと言われています。江戸に物資を運ぶために江戸川ができ、船着場の宝珠花の地区で風あげが始まり、地名が庄和町となり、庄和大風あげ祭りとなり、春日部市と合併し、春日部市大風あげ祭りという名称になりました。祭りでは、毎年上若組と下若組の2組に分かれて、100 畳敷きの大風と子風・中学生風・小町風と合わせて7張りの勇姿を、両日で訪れた延べ12万人以上の観客に見せる事が出来ました。また、庄和ロータリークラブでは、第2770地区・渡邊ガバナー風をあげて、観客より拍手を頂きました。ガバナーにも楽しんで頂けたと思います。

庄和ロータリークラブは、この祭りに毎年出店しています。今年度は、東北支援の形で米のつかみ取りや花、そして気仙沼の海産物等を販売し、売上金を東北支援に協力致しました。天候にも恵まれて2日間、売上げは好調で、全品売り切ることができました。渡邊ガバナー・栗原ガバナー補佐をはじめ、各クラブの皆様方のご協力ありがとうございました。



ロータリー財団

ロータリー平和センター 10,000\$
大口寄付 39,200\$井原 實
(さいたま新都心)
平成26年5月15日

大口寄付 21,068.82\$

吉田豊治
(越谷南)
平成26年6月16日

M・P・H・F(7)

小谷野堅太郎
(浦和中)
平成26年5月30日

M・P・H・F(5)

江原 弘
(岩槻)
平成26年6月30日

M・P・H・F(4)

峯 徹
(川口シティ鳩ヶ谷)
平成26年4月28日

M・P・H・F(5)

糸賀正修
(越谷南)
平成26年4月30日

M・P・H・F(3)

小嶋明夫
(浦和西)
平成26年5月19日

M・P・H・F(3)

内田千代松
(浦和)
平成26年5月23日

M・P・H・F(3)

新保信義
(浦和西)
平成26年5月30日

M・P・H・F(3)

昼間孝一
(大宮北)
平成26年6月11日

M・P・H・F(3)

熊木照男
(戸田西)
平成26年6月23日

M・P・H・F(3)

熊木秀夫
(戸田西)
平成26年6月23日

M・P・H・F(2)

熊井初雄
(鳩ヶ谷)
平成26年5月22日

M・P・H・F(2)

矢作藤吉
(鳩ヶ谷)
平成26年5月22日

M・P・H・F(1)

丸山俊彦
(浦和西)
平成26年5月21日

M・P・H・F(1)

相川宗一
(浦和)
平成26年5月23日

M・P・H・F(1)

吉田孝徳
(浦和)
平成26年5月23日

M・P・H・F(1)

関口和夫
(上尾)
平成26年6月19日

M・P・H・F(1)

倉林宏高
(川口シティ鳩ヶ谷)
平成26年6月28日

P・H・F

根岸節子
(岩槻)
平成26年4月28日

P・H・F

土井千代子
(越谷南)
平成26年4月30日

P・H・F

野口宏明
(鳩ヶ谷)
平成26年5月22日

P・H・F

樋口雅之
(上尾)
平成26年5月22日

P・H・F

萩原達也
(戸田イブニング)
平成26年6月23日

P・H・F

今井雅彦
(川口シティ鳩ヶ谷)
平成26年6月28日

ベネファクター

川井大輔
(草加松原)
平成25年4月30日

ベネファクター

細淵雅邦
(浦和)
平成26年6月24日

ベネファクター

高田啓一
(川口シティ鳩ヶ谷)
平成26年6月28日

創立40周年記念寄付

戸西ロータリークラブ
平成26年1月24日

クラブ寄付

大宮ロータリークラブ
平成26年5月29日

クラブ寄附

浦和ロータリークラブ
平成26年6月27日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー (27)

高田啓一
(川口シティ鳩ヶ谷)
平成26年6月28日

米山功労者マルチプル(8)

石塚一男
(越谷南)
平成26年5月30日

米山功労者マルチプル(8)

田村 眞
(大宮)
平成26年6月5日

米山功労者マルチプル(6)

熊井初雄
(鳩ヶ谷)
平成26年5月22日

米山功労者マルチプル(6)

岩井良彦
(大宮)
平成26年6月2日

米山功労者マルチプル(6)

大塚崇行
(上尾)
平成26年6月19日

米山功労者マルチプル(4)

橋本和久
(大宮)
平成26年6月2日

米山功労者マルチプル(4)

名取 勝
(上尾)
平成26年6月19日

米山功労者マルチプル(2)

根岸 誠
(鳩ヶ谷)
平成26年5月22日

米山功労者マルチプル(2)

関口和夫
(上尾)
平成26年6月19日

米山功労者マルチプル(2)

土井千代子
(越谷南)
平成26年6月20日

米山功労者マルチプル(2)

関根利幸
(草加中央)
平成26年6月23日

米山功労者マルチプル(2)

百瀬 皓
(草加中央)
平成26年6月23日

米山功労者(1)

土井千代子
(越谷南)
平成26年5月12日

米山功労者(1)

樋口雅之
(上尾)
平成26年6月19日

創立40周年記念寄付

戸田ロータリークラブ
平成26年1月24日

創立60周年記念寄付

浦和ロータリークラブ
平成26年6月27日

新会員

秋元茂樹
(越谷南)
平成26年2月24日入会
鳥げん
飲食業知野 裕
(川口)
平成26年4月17日入会
野村證券株川口支店
証券業戸崎 洋
(浦和東)
平成26年4月24日入会
さかなとお酒 ととや
料理店(和食)徳永光昭
(戸田)
平成26年4月28日入会
大同機工(株)
金属製品製造業今井孝明
(鳩ヶ谷)
平成26年5月8日入会
株千代田技工
自動車販売田中 誠
(越谷南)
平成26年5月11日入会
(有)クリアランス
自動二輪車販売神保裕明
(大宮西)
平成26年5月12日入会
(株)JTB関東
旅行業永井伸剛
(大宮西)
平成26年5月12日入会
(株)中央設備工業
水道工事業藤井公房
(大宮西)
平成26年5月12日入会
野村證券株さいたま支店
証券業大沢日出夫
(越谷)
平成26年5月13日入会
大沢会計事務所
税理士田村 督
(越谷)
平成26年5月13日入会
野村證券株越谷支店
証券業中川美紀
(越谷)
平成26年5月13日入会
中川耳鼻咽喉科
耳鼻咽喉科医横家 豪
(越谷)
平成26年5月13日入会
横家豪 法律事務所
弁護士

**石井 雅 浩**

(大宮シティ)
平成26年5月14日入会
明治安田生命保険(相)
生命保険業

**輿石由美子**

(浦和東)
平成26年5月15日入会
(株)はなこし
婦人服小売業

**大角 敏 子**

(浦和)
平成26年5月16日入会
SMB C日興証券浦和支店
証券業

**北 康 信**

(浦和)
平成26年5月16日入会
(株)ノースコーポレーション
イタリア料理

**山内 真 輝**

(浦和)
平成26年5月16日入会
東京ガス(株)埼玉支社
ガス供給

**田中 繁 吉**

(川口モーニング)
平成26年5月24日入会
(株)フォスター
電気・ガス・水道・燃料(電気工事業)

**中島 竜 二**

(川口モーニング)
平成26年5月24日入会
ほけんのなかじま
金融証券・保険(損害保険)

**市川 洋 和**

(越谷北)
平成26年5月28日入会
(有)市川
損害保険業

**羽 富 功**

(浦和北)
平成26年5月28日入会
武蔵野銀行北浦和支店
地方銀行

**井 芹 祐 一**

(浦和中)
平成26年5月29日入会
井芹会計事務所
税理士

**長岡 修**

(川口南)
平成26年5月30日入会
アヴェントゥーラ川口
スポーツ事業

**菅原 啓 高**

(川口モーニング)
平成26年5月31日入会
あおば総合法律事務所
法律・ビジネス・サービス(弁護士)

**黒須 美 枝**

(大宮西)
平成26年6月2日入会
アートセラピストアカデミー(有)
サービス業

**水口 達 也**

(戸田)
平成26年6月2日入会
(株)大成社製本所
製本

**稲垣喜代久**

(川口西)
平成26年6月2日入会
(有)アイケイ倉庫
不動産管理

**川崎 康 男**

(草加松原)
平成26年6月3日入会
水戸証券(株)
証券

**阿 部 ヒ ロ**

(三郷ウエズデー)
平成26年6月4日入会
あべひろ総合歯科
歯科医

**榊 利 朗**

(三郷ウエズデー)
平成26年6月4日入会
(有)東彩プロパティ
不動産業

**小岩井 忠**

(上尾西)
平成26年6月4日入会
プルデンシャル生命保険(株)
生命保険業

**矢澤 勇**

(上尾西)
平成26年6月4日入会
(株)アットウィング
ITソフト開発

**飯田 雅 弘**

(川口)
平成26年6月5日入会
川口信用金庫 本店営業部
信用金庫

**堀 越 太 志**

(大宮中央)
平成26年6月10日入会
ケアサポート(株)
介護施設運営

**柏崎 静 雄**

(春日部南)
平成26年6月11日入会
大和建設工業(株)
総合建設工事

**淵田 敬 三**

(浦和)
平成26年6月13日
浦和レッドダイヤモンズ(株)
プロサッカー

**近藤 憲 明**

(蓮田)
平成26年6月18日入会
(株)東邦工機製作所
金属熱処理加工

**栗原 均**

(蓮田)
平成26年6月25日入会
(株)昭和製作所
スプリング製造

**星野 孝 夫**

(さいたま中央)
平成26年6月26日入会
(株)星野防災
消防設備

**伊丹 昌 幸**

(鴻巣水曜)
平成26年6月30日入会
群馬銀行 鴻巣支店
地方銀行

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。

**森 正 夫 様**

(大宮東)
平成26年5月20日
享年 72 歳

**杉村良哉 様**

(八潮)
平成26年6月5日
享年 85 歳



『ペットボトルキャップ』回収報告書



今期 国際ロータリークラブ第2770地区との協力で回収したペットボトルキャップの実績です。

集計期間：2013年7月～2014年5月（11ヶ月間）

●回収したキャップの数 約1,607万個 ●削減されたCO₂量 約120,540kg-CO₂

ポリオワクチン換算人数 約40,180人分に相当します。

	クラブ名	キャップ重量 (kg)	換金金額※ (20円/kg)	キャップ個数 (2.5g/個)	ワクチン人数 (20円/人)	CO ₂ 削減効果 (800個=6kg-CO ₂)
1位	三郷中央	6,450kg	129,000円	2,580,000個	6,450人	19,350
2位	大宮東	4,870kg	97,400円	1,948,000個	4,870人	14,610
3位	庄和	2,940kg	58,800円	1,176,000個	2,940人	8,820
4位	戸田	2,770kg	55,400円	1,108,000個	2,770人	8,310
5位	吉川	2,530kg	50,600円	1,012,000個	2,530人	7,590
6位	浦和西	2,380kg	47,600円	952,000個	2,380人	7,140
7位	杉戸中央	2,146kg	42,920円	858,400個	2,146人	6,438
8位	岩槻	1,840kg	36,800円	736,000個	1,840人	5,520
9位	浦和北	1,570kg	31,400円	628,000個	1,570人	4,710
10位	松伏	1,560kg	31,200円	624,000個	1,560人	4,680
	大宮北	1,080kg	21,600円	432,000個	1,080人	3,240
	草加南	960kg	19,200円	384,000個	960人	2,880
	川口西	820kg	16,400円	328,000個	820人	2,460
	春日部イブニング	740kg	14,800円	296,000個	740人	2,220
	川口	720kg	14,400円	288,000個	720人	2,160
	幸手中央	640kg	12,800円	256,000個	640人	1,920
	岩槻東	620kg	12,400円	248,000個	620人	1,860
	大宮中央	520kg	10,400円	208,000個	520人	1,560
	大宮西	500kg	10,000円	200,000個	500人	1,500
	浦和	490kg	9,800円	196,000個	490人	1,470
	さいたま中央	340kg	6,800円	136,000個	340人	1,020
	杉戸	310kg	6,200円	124,000個	310人	930
	大宮シティ	300kg	6,000円	120,000個	300人	900
	春日部西	290kg	5,800円	116,000個	290人	870
	川口北	260kg	5,200円	104,000個	260人	780
	大宮北東	250kg	5,000円	100,000個	250人	750
	川口東	240kg	4,800円	96,000個	240人	720
	さいたま新都心	240kg	4,800円	96,000個	240人	720
	浦和北東	210kg	4,200円	84,000個	210人	630
	浦和東	200kg	4,000円	80,000個	200人	600
	幸手	160kg	3,200円	64,000個	160人	480
	大宮	150kg	3,000円	60,000個	150人	450
	三郷ウェンズデー	150kg	3,000円	60,000個	150人	450
	越谷東	120kg	2,400円	48,000個	120人	360
	戸田イブニング	120kg	2,400円	48,000個	120人	360
	蕨	100kg	2,000円	40,000個	100人	300
	浦和ダイヤモンド	80kg	1,600円	32,000個	80人	240
	戸田西	80kg	1,600円	32,000個	80人	240
	栗橋	74kg	1,480円	29,600個	74人	222
	岩槻中央	60kg	1,200円	24,000個	60人	180
	浦和南	60kg	1,200円	24,000個	60人	180
	川口シティ鳩ヶ谷	60kg	1,200円	24,000個	60人	180
	久喜菖蒲	60kg	1,200円	24,000個	60人	180
	大宮南	50kg	1,000円	20,000個	50人	150
	川口南	40kg	800円	16,000個	40人	120
	上尾西	30kg	600円	12,000個	30人	90
	総合計	40,180kg	803,600円	16,072,000個	40,180人	120,540

※上記換金額は、2013年7月～2014年5月分となります。実際にポリオ寄付としてお手続きが済んでいるのは、2014年3月17日にご案内いたしました2013年7月～2013年12月分となります。

2014年1月～2014年5月分については、次回送金（手数料の関係で、一定額になりますと換金されます）分に充てられますので、よろしくお願い申し上げます。

◆過去の総寄付金額◆ 2008年10月～2013年12月分 4,254,199円（ワクチン人数 約213,000人分）

回収および換金手続きについては、杉戸中央RC 小柳パスト会長（ウム・ヴェルト株式会社様）は、「奉仕活動」との考えから運営費用を度外視する事により、特別な条件にてご協力いただき、換金分は全てポリオ寄付といたしております。

回収の際は、以下の点に是非ご協力をお願いいたします。

1. 各クラブ毎の引取場所は、1ヶ所にして下さい。
2. 1回の引取量は、なるべく多くなる様ご協力下さい。（少なくとも70Lゴミ袋で3袋以上）
引取には、自動車を利用します。複数ヶ所や少量での引取は、非効率です。
3. 通常の取引と違う為、引取希望日に添えない場合があります。引取日時については打合せをお願いします。
4. 汚れの付着や異物混入により、価値が大幅に損なわれてしまいます。回収を依頼する方々にもよくご説明していただき、効率の良い回収にご協力をお願い致します。

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第一グループ	浦 和	112	1	114	1	2	6	7	85.08	38	37
	浦 和 東	81	3	80	3	-1	4	3	87.47	26	9
	浦 和 南	25	0	23	0	-2	3	0	89.85	16	11
	浦 和 中	35	2	37	2	2	3	3	97.50	4	4
	浦和ダイヤモンド	25	7	26	7	1	5	2	79.65	54	14
	第1グループ計	278	13	280	13	2	21	15	87.91		
第二グループ	浦 和 北	71	6	72	6	1	7	7	85.00	39	39
	さいたま中央	49	2	46	2	-3	3	2	81.12	51	41
	浦 和 西	19	2	18	2	-1	7	0	68.63	74	72
	浦 和 北 東	44	2	46	4	2	7	2	73.01	68	68
	さいたま新都心	41	0	41	0	0	2	1	89.74	17	31
	第2グループ計	224	12	223	14	-1	26	12	79.50		
第三グループ	大 宮	67	0	71	0	4	3	13	77.45	61	52
	大 宮 南	39	6	38	6	-1	5	3	84.21	42	49
	大 宮 中 央	46	0	50	1	4	5	6	85.33	37	43
	大 宮 南 東	9	5	8	4	-1	4	1	79.20	56	63
	大 宮 シ ティ	68	4	73	4	5	8	7	78.08	59	58
	さいたま樺	19	1	22	2	3	10	4	89.39	20	48
	さいたま大空	0	0	24	11	24	0	25	72.73	69	74
	第3グループ計	248	16	286	28	38	35	59	80.91		
第四グループ	大 宮 西	87	4	89	4	2	9	12	75.66	64	64
	岩 槻	29	4	30	3	1	5	2	64.17	76	76
	大 宮 北	22	1	24	1	2	5	2	85.69	34	19
	大 宮 東	36	0	32	0	-4	3	0	84.92	40	51
	岩 槻 東	28	1	27	1	-1	3	0	87.96	25	50
	大 宮 北 東	15	2	15	2	0	3	0	73.32	67	70
	岩 槻 中 央	13	0	12	0	-1	3	0	62.39	77	77
	第4グループ計	230	12	229	11	-1	31	16	76.30		
第五グループ	上 尾	35	1	36	1	1	3	1	92.36	12	6
	鴻 巣	24	1	22	1	-2	3	0	95.24	8	6
	桶 川	16	0	17	0	1	3	1	73.73	65	67
	上 尾 西	39	0	44	0	5	6	7	90.54	14	8
	北 本	9	0	9	0	0	3	0	96.30	6	5
	上 尾 北	25	0	25	0	0	3	0	90.83	13	10
	鴻 巣 水 曜	30	4	32	5	2	5	2	80.47	52	24
	桶川イブニング	18	0	19	1	1	2	1	98.69	3	16
	第5グループ計	196	6	204	8	8	28	12	89.77		
第六グループ	春 日 部	41	0	40	0	-1	10	2	95.46	7	29
	杉 戸	23	0	21	0	-2	3	0	87.30	27	34
	春 日 部 西	30	1	31	1	1	5	2	89.02	21	28
	庄 和	20	1	22	1	2	3	2	89.57	19	38
	春 日 部 南	31	3	27	2	-4	5	1	92.59	11	12
	春日部イブニング	21	1	25	1	4	3	4	100.00	1	2
	杉 戸 中 央	20	0	21	0	1	3	1	77.25	62	55
	第6グループ計	186	6	187	5	1	32	12	90.17		

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第七グループ	幸 手	43	1	45	1	2	5	4	88.33	24	15
	蓮 田	32	0	45	1	13	5	14	87.22	28	40
	久 喜 菖 蒲	58	4	54	4	-4	6	1	79.68	53	54
	栗 橋	9	0	10	0	1	2	1	83.25	45	56
	幸 手 中 央	23	0	25	0	2	3	3	86.00	33	59
	第7グループ計	165	5	179	6	14	21	23	84.90		
第八グループ	越 谷	82	4	88	6	6	6	8	86.36	31	18
	越 谷 南	52	4	52	5	0	5	6	84.54	41	25
	越 谷 北	53	1	55	2	2	5	3	83.00	46	47
	越 谷 東	49	7	50	6	1	5	4	78.43	58	53
	越 谷 中	16	0	20	3	4	5	4	100.00	1	45
	第8グループ計	252	16	265	22	13	26	25	86.47		
第九グループ	八 潮	47	3	47	3	0	5	3	88.76	23	22
	草 加 南	11	1	11	1	0	3	0	69.09	73	57
	八潮イブニング	27	2	30	2	3	3	3	79.17	57	44
	草 加 中 央	20	0	20	0	0	3	2	83.00	46	21
	八 潮 み ら い	25	0	26	0	1	3	2	87.04	29	30
	草 加 松 原	33	2	34	2	1	5	1	79.38	55	69
	第9グループ計	163	8	168	8	5	22	11	81.07		
第十グループ	吉 川	32	2	31	2	-1	5	0	70.70	72	65
	三 郷	31	2	35	3	4	3	5	81.81	49	36
	三 郷 中 央	17	0	19	0	2	5	2	84.20	43	46
	三郷ウエンスデー	23	2	26	4	3	5	3	75.96	63	61
	松 伏	14	4	15	4	1	3	1	82.22	48	13
	第10グループ計	117	10	126	13	9	21	11	78.98		
第十一グループ	川 口	83	11	81	12	-2	5	3	71.62	71	71
	鳩 ケ 谷	23	0	24	0	1	3	1	85.41	36	20
	川 口 東	20	0	20	0	0	5	2	86.23	32	32
	川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	77.61	60	42
	川口モーニング	26	1	31	1	5	5	6	96.55	5	3
	川 口 南	31	4	33	4	2	3	4	67.25	75	75
	川口シティ鳩ヶ谷	17	0	19	1	2	5	2	81.48	50	23
	埼 玉 ゆ ず	20	20	17	17	-3	0	2	89.95	15	73
第十二グループ	第11グループ計	246	38	251	37	5	28	20	82.01		
	戸 田	52	6	55	6	3	1	5	92.83	10	33
	蕨	23	1	27	2	4	1	4	86.43	30	35
	川 口 西	26	4	27	4	1	1	3	83.33	44	62
	戸 田 西	30	1	27	1	-3	3	0	93.98	9	1
	川 口 北	27	1	24	0	-3	5	0	85.43	35	26
	川 口 北 東	19	2	22	2	3	5	4	89.58	18	27
	川 口 中 央	13	2	13	2	0	2	0	88.89	22	17
	川口むさし野	17	1	18	2	1	3	1	73.60	66	66
	戸田イブニング	18	0	20	0	2	2	3	72.36	70	60
	第12グループ計	225	18	233	19	8	23	20	85.16		
	地 区 合 計	2530	160	2631	184	101	314	236	83.73		

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在			当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位
			内女性		内女性	出席率				順位		
第一グループ	浦和	112	1	113	1	1	6	7	87.73	30	38	
	浦和東	81	3	80	3	-1	4	3	93.75	7	9	
	浦和南	25	0	23	0	-2	3	0	91.30	16	11	
	浦和中	35	2	35	2	0	3	3	100.00	1	3	
	浦和ダイヤモンド	25	7	25	7	0	5	2	87.43	32	14	
	第1グループ計	278	13	276	13	-2	21	15	92.04			
第二グループ	浦和北	71	6	72	6	1	7	7	91.67	15	36	
	さいたま中央	49	2	46	2	-3	3	3	78.91	62	46	
	浦和西	19	2	16	2	-3	7	0	71.01	77	74	
	浦和北東	44	2	45	4	1	7	2	79.26	59	68	
	さいたま新都心	41	0	41	0	0	2	1	89.56	26	27	
	第2グループ計	224	12	220	14	-4	26	13	82.08			
第三グループ	大宮	67	0	69	0	2	3	13	82.80	50	53	
	大宮南	39	6	38	6	-1	5	3	84.21	43	50	
	大宮中央	46	0	46	1	0	5	7	87.19	34	43	
	大宮南東	9	5	8	4	-1	4	1	79.20	61	63	
	大宮シティ	68	4	72	4	4	8	7	75.00	70	58	
	さいたま欒	19	1	22	2	3	10	4	84.09	44	48	
	さいたま大空	0	0	17	9	17	0	25	72.91	73	75	
	第3グループ計	248	16	272	26	24	35	60	80.77			
第四グループ	大宮西	87	4	90	4	3	9	13	79.94	58	64	
	岩槻	29	4	28	3	-1	5	2	80.00	56	73	
	大宮北	22	1	23	1	1	5	2	86.84	36	20	
	大宮東	36	0	32	0	-4	3	0	91.21	18	51	
	岩槻東	28	1	27	1	-1	3	0	86.11	38	49	
	大宮北東	15	2	15	2	0	3	0	75.55	69	70	
	岩槻中央	13	0	12	0	-1	3	0	87.50	31	77	
	第4グループ計	230	12	227	11	-3	31	17	83.88			
第五グループ	上尾	35	1	35	1	0	3	1	94.44	6	6	
	鴻巣	24	1	22	1	-2	3	0	92.86	10	7	
	桶川	16	0	17	0	1	3	1	83.49	45	67	
	上尾西	39	0	45	0	6	6	9	91.71	14	8	
	北本	9	0	9	0	0	3	0	95.56	5	5	
	上尾北	25	0	25	0	0	3	0	90.83	20	10	
	鴻巣水曜	30	4	32	5	2	5	3	82.04	53	29	
	桶川イブニング	18	0	18	1	0	2	1	92.11	12	13	
	第5グループ計	196	6	203	8	7	28	15	90.38			
第六グループ	春日部	41	0	40	0	-1	10	2	91.94	13	24	
	杉戸	23	0	21	0	-2	3	0	90.47	23	30	
	春日部西	30	1	29	1	-1	5	2	85.48	41	28	
	庄和	20	1	22	1	2	3	2	83.30	48	40	
	春日部南	31	3	28	2	-3	5	2	87.40	33	12	
	春日部イブニング	21	1	23	1	2	3	4	95.65	3	2	
	杉戸中央	20	0	20	0	0	3	1	75.92	68	56	
	第6グループ計	186	6	183	5	-3	32	13	87.17			

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目 標 純 増	通 算 純 増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第七グループ	幸 手	43	1	43	1	0	5	4	88.37	29	15
	蓮 田	32	0	47	1	15	5	16	80.13	55	42
	久 喜 菫 蒲	58	4	53	4	-5	6	2	82.09	52	54
	栗 橋	9	0	9	0	0	2	1	85.00	42	55
	幸 手 中 央	23	0	25	0	2	3	3	72.00	76	61
	第7グループ計	165	5	177	6	12	21	26	81.52		
第八グループ	越 谷	82	4	86	6	4	6	8	93.18	8	17
	越 谷 南	52	4	51	5	-1	5	6	78.36	63	34
	越 谷 北	53	1	55	2	2	5	3	88.50	28	45
	越 谷 東	49	7	50	6	1	5	4	83.33	46	52
	越 谷 中	16	0	20	3	4	5	4	100.00	1	39
	第8グループ計	252	16	262	22	10	26	25	88.67		
第九グループ	八 潮	47	3	43	3	-4	5	3	92.97	9	22
	草 加 南	11	1	11	1	0	3	0	72.27	75	60
	八潮イブニング	27	2	27	0	0	3	3	82.50	51	47
	草 加 中 央	20	0	19	0	-1	3	2	91.25	17	18
	八 潮 み ら い	25	0	26	0	1	3	2	81.73	54	33
	草 加 松 原	33	2	33	2	0	5	2	77.69	64	69
第9グループ計	163	8	159	6	-4	22	12	83.07			
第十グループ	吉 川	32	2	31	2	-1	5	0	77.62	65	65
	三 郷	31	2	34	3	3	3	5	87.15	35	37
	三 郷 中 央	17	0	18	0	1	5	2	90.78	21	44
	三郷ウェンズデー	23	2	26	4	3	5	5	76.79	67	59
	松 伏	14	4	12	3	-2	3	1	79.99	57	16
	第10グループ計	117	10	121	12	4	21	13	82.47		
第十一グループ	川 口	83	11	80	12	-3	5	5	73.41	72	71
	鳩 ケ 谷	23	0	24	0	1	3	1	85.52	39	21
	川 口 東	20	0	20	0	0	5	2	90.99	19	26
	川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	90.25	25	41
	川口モーニング	26	1	31	1	5	5	6	88.71	27	4
	川 口 南	31	4	33	4	2	3	4	72.80	74	76
	川口シティ鳩ヶ谷	17	0	19	1	2	5	2	90.64	22	23
	埼 玉 ゆ ず	20	20	12	12	-8	0	2	79.21	60	72
	第11グループ計	246	38	245	32	-1	28	22	83.94		
第十二グループ	戸 田	52	6	50	5	-2	1	5	92.83	11	25
	蕨	23	1	27	2	4	1	4	90.43	24	32
	川 口 西	26	4	28	4	2	1	4	83.33	46	62
	戸 田 西	30	1	26	1	-4	3	0	95.65	3	1
	川 口 北	27	1	24	0	-3	5	0	77.43	66	35
	川 口 北 東	19	2	19	1	0	5	4	82.81	49	31
	川 口 中 央	13	2	13	2	0	2	0	86.66	37	19
	川口むさし野	17	1	18	2	1	3	1	73.60	71	66
	戸田イブニング	18	0	17	0	-1	2	3	85.52	39	57
	第12グループ計	225	18	222	17	-3	23	21	85.36		
	地 区 合 計	2530	160	2567	172	37	314	252	85.17		